VALUESTAR

LaVie

パソコンの
トラブルを解決する本

パソコンにトラブルが起こったときは
この本の「トラブル解決のルート」を
ご覧になり、トラブルの原因を
つきとめましょう。
さまざまなQ&Aや
再セットアップの方法についても
この本がご案内します。

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

障害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

	してはいけないことや、注意していただきたいことです。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損などの可能性があります。
	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
DVD/CD ドライブ	ブルーレイディスクドライブ、DVDスーパーマルチドライブ、およびマルチプレードライブのいずれかを指します。
「サポートナビゲーター」	電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」は、デスクトップの(サポートナビゲーター(電子マニュアル))をダブルクリックして起動します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

マニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)を搭載しているモデルのことです。
DVD スーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ(DVD-R/+R 2層書込み))を搭載または添付しているモデルのことです。
マルチプレードライブモデル	マルチプレードライブ(CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ)を搭載または添付しているモデルのことです。
Bluetooth® マウス	Bluetooth®ワイヤレステクノロジー接続ができるワイヤレスマウスのことを指します。
AirTV セットモデル	ワイヤレスで地上アナログ放送を見ることができる、AirTV がセットになったモデルのことです。
デジタルハイビジョンTV モデル	地上デジタル放送、または地上アナログ放送と地上デジタル放送、または地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

853-810601-613-A
2007年1月　初版

Windows Vista Home Basic モデル	Windows Vista™ Home Basic があらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows Vista Home Premium モデル	Windows Vista™ Home Premiumがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows Vista Business モデル	Windows Vista™ Business があらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows Vista Ultimate モデル	Windows Vista™ Ultimate があらかじめインストールされているモデルのことです。
Office 2007 モデル	Office Personal 2007 または Office Personal 2007 と PowerPoint 2007 が添付されているモデルのことです。
Office Personal 2007 モデル	Office Personal 2007 が添付されているモデルのことです。
Office Personal 2007 with PowerPoint 2007 モデル	Office Personal 2007 と PowerPoint 2007 が添付されているモデルのことです。
DVD/CD ドライブ搭載モデル	内蔵 DVD/CD ドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD/CD ドライブ非搭載モデル	内蔵DVD/CD ドライブを搭載していないモデルのことです。外付けDVD/CD ドライブが添付されているモデルを含みます。
RAID モデル	RAID 機能を搭載しているモデルのことです。

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・記載しているホームページの内容やアドレスは、このマニュアルの制作時点のものです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows Vista	Windows Vista™ Home Basic Windows Vista™ Home Premium Windows Vista™ Business Windows Vista™ Ultimate
Office Personal 2007	Microsoft® Office Personal 2007（Microsoft® Office Word 2007、Microsoft® Office Excel® 2007、Microsoft® Office Outlook® 2007、（Microsoft® Office ナビ 2007））
Office Personal 2007 with PowerPoint 2007	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Windows® Internet Explorer®
Word 2007	Microsoft® Office Word 2007
Excel 2007	Microsoft® Office Excel® 2007
Outlook 2007	Microsoft® Office Outlook® 2007
PowerPoint 2007	Microsoft® Office PowerPoint® 2007
Office ナビ 2007	Microsoft® Office ナビ 2007
Windows Media Center、Media Center	Windows® Media Center
BitLocker	Windows® BitLocker™
「スタート」	Windows Vista™ スタート ボタン
ユーザーアカウント制御	Windows® ユーザー アカウント制御
ウイルスバスター	ウイルスバスター™2007 トレンド フレックス セキュリティ
Total Restore	Roxio Total Restore 2
Easy Media Creator	Roxio Easy Media Creator 9

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [NEC UltraCare℠ International Service] 対象機種に限り、当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
http://121ware.com/ultracare/jpn/
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows Vista™ Home Basic、Windows Vista™ Home Premium、Windows Vista™ Business または Windows Vista™ Ultimate および本機に添付の CD-ROM、DVD-ROM は、本機のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

目次

テレビの視聴に関するQ&Aは、『テレビを楽しむ本』のPART6「Q&A」をご覧ください。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。（ただし、海外保証サービス［NEC UltraCare[SM] International Service］対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを実施致しております。）

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for NEC UltraCare[SM] International Service can be provided with hardware maintenance service outside Japan.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

第1章
トラブル解決の方法

パソコンを使っていると、いろいろなことが起きます。
とくに、あなたが初心者なら、操作に迷うこともしばしばあるかもしれません。
あわてずに、まず、この章をご覧ください。

困ったときの解決法

トラブルが起きたとき、大事なことは解決の道筋を知っていることです。
まずは、あわてずに次の順番で解決方法を調べてください。

トラブル解決のルート

パソコンを使っていて、突然、操作ができなくなったり、いつもと違う画面が出てきたりなどのトラブルが起きたときは、右のページの順番にそって、対処法を調べてください。
この順番で調べていけば、効率よく解決策が見つけることができます。

こんな解決法も

ソフトや周辺機器を使っているときに起きた問題は、それらの製品のマニュアルやホームページにも、トラブルの解決法が書かれていることがあります。
ホームページには最新の情報が出ていることが多いので、チェックしておくと、トラブルの解決に役立ちます。ホームページのトラブル解決法は「Q&A」、「FAQ」、「トラブルシューティング」、「困ったときには」などの名前のコーナーによく書かれています。
書籍や雑誌も役に立ちます。専門的な分野のトラブルは専門書や専門誌、専門のホームページも調べてみましょう。

状況を確認する p.4	まず落ち着くことが大切です。 そして、ここを読んで、今の状況を調べてから、この後の項目に進んでください。
ソフトや画面が反応しなくなったとき p.5	急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったとき（フリーズしたとき）は、ここを見てください。
電源・パスワードなどのトラブルのとき p.13	パソコンの電源が入らないときや、マウス、キーボードのトラブルのとき、画面がおかしかったり、パスワードを忘れたりしたときは、ここを見て解決してください。
「サポートナビゲーター」で調べる p.8	パソコンが使える状態なら、画面で見るマニュアル「サポートナビゲーター」で対処法を調べます。
インターネットにつながらないとき p.10	ホームページが表示されない、インターネットにつながらない、などのトラブルが起きたときはここを見てください。
インターネットで調べる p.12	インターネットが使える状態なら、「121ware.com」のホームページで対処法を調べます。

これらの方法を試しても問題が解決しない場合は、121コンタクトセンターに電話をしてください。

121 コンタクトセンターへの問い合わせ方法や問い合わせのコツについては、付録の「121 コンタクトセンターに電話する」（p.90）をご覧ください。

状況を確認する

トラブル解決の第一歩は冷静な
状況確認から。

トラブルが起きたときは、まず冷静になることが重要です。あわてて、適切でない操作をすると状況が悪化する場合もあるので、落ち着いて状況を確認しましょう。
電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定を忘れていた、など、意外に単純な原因であることもよくあります。

> パソコンから煙がでていたり、異臭や異常な音がしたり、手で触れられないほど熱くなっているとき、パソコンやディスプレイ類に目に見える異常が生じたときは、すぐに電源を切り、電源ケーブル（コード）をコンセントから抜いて、バッテリを外し（LaVieのみ）、NEC 121 コンタクトセンター（p.90）にご相談ください。

●しばらく様子を見る

パソコンの処理に時間がかかっていると、動作が止まったように見えることがあります。あわてて電源を切ったり、マウスやキーボードを操作せずに、しばらく待ってみてください。

●メッセージを書き留める

パソコンの画面に何かメッセージが表示されているときは、紙に書き留めてください。トラブルの原因を調べるときに役立つことがあります。

●直前の操作を思い出す

トラブルが起きたときどんな操作をしていたか、いつもと違う操作をしなかったかを思い出してください。また、最近、新しい周辺機器を付けた、新しいソフトをインストールした、といったことも解決のヒントになります。

ソフトを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき

パソコンを使っていて、動かなくなったときはこのページを見て対処してください。

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、ソフトやWindowsに異常が起きている可能性があります。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルしてもとに戻す

ソフトに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、使ってみてください。

●異常が起きているソフトを終了させる

通常の方法でソフトを終了できないときは、次の手順で、異常が起きているソフトを終了できます。

この方法で終了した場合、データは保存できません。

1 キーボードの【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】(LaVieは【Del】)を押す

2 「タスクマネージャの起動」をクリックする

3 右側に「応答なし」と表示されているタスク(ソフト)をクリックして、「タスクの終了」をクリックする

●**Windowsをいったん終了する**

次の手順でWindowsをいったん終了（シャットダウン）し、電源を入れなおしてください。問題が解決する場合があります。

1 「スタート」をクリックし、▶をクリックする

2 「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

この方法で電源が切れないときは、次の「Windowsを強制的に終了する」をご覧ください。

Windowsを強制的に終了する

「Windowsをいったん終了する」の手順で電源が切れない場合は、次の手順で強制的に電源を切ることができます。

- ソフトなどで作成し、保存していなかったデータは消えてしまいます。
- この方法で電源を切ることは、パソコンに負担をかけるため、どうしても電源が切れない場合以外は使用しないでください。
- CDやフロッピーディスクなどがDVD/CDドライブやフロッピーディスクドライブに入っている場合は、取り出してから電源を切ってください。
- 電話回線を使うソフトを起動しているときは、電源を切る前にソフトを終了してください。

1 **パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押し続ける（通常、4秒以上）**

この操作を「強制終了」といいます。

2 **5秒以上待ってから、電源スイッチを押す（デスクトップ型で、型番がF20WZ2のディスプレイをお使いの場合は、ディスプレイの電源ランプが消えたことを確認してから5秒以上待って電源スイッチを押してください）**

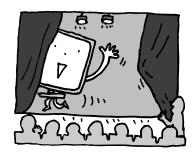
電源が入ります。「Windowsエラー回復処理」が表示された場合は、そのまましばらくお待ちください。その他のメッセージが表示された場合は、「メッセージが表示されたとき」（p.30）をご覧になり、対処してください。

3 **Windowsが起動したら、「スタート」をクリックし、▶をクリックする**

4 **「シャットダウン」をクリックする**

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう一度電源スイッチを押し続けてください。VALUESTARの場合、パソコンの電源ランプが点滅したり、オレンジ色に点灯しているときは、いったんパソコンの電源ケーブルをコンセントから抜いてください。30秒以上待ってからコンセントを入れなおしてください。

この方法でトラブルが解決しない場合は、「第3章　再セットアップする」（p.35）を見てシステムの復元、または再セットアップをおこなってください。

「サポートナビゲーター」で調べる

パソコンが使える状態なら、画面で見るマニュアル「サポートナビゲーター」でトラブル解決。

トラブルが起きたときに、パソコンが使える状態なら「サポートナビゲーター」で対処法を調べてみましょう。
「サポートナビゲーター」では、トラブル解決のためのQ&A一覧のほかにも、質問に答えていくことで最適な解決法を探せる「トラブル解決ナビ」やNECのサポートやサービスの情報も書かれています。
また、画面上部の検索機能を使えば、探したい項目をキーワードや文章で検索できるので、効率よく情報を探すことができます。

「サポートナビゲーター」を起動する

1 デスクトップの「サポートナビゲーター」をダブルクリックする

「サポートナビゲーター」が起動します。

2 「解決する」をクリックする

3 見たい項目をクリックして、トラブル解決法を探す

●「トラブル解決ナビ」で解決法を探す

「サポートナビゲーター」の「トラブル解決ナビ」では、困ったことについての質問に答えていく形式で、解決のヒントが書かれた場所を効率よく探すことができます。

トラブル解決法がどこに書かれているのかわからないときは、活用してください。

1 「サポートナビゲーター」の「解決する」を表示する

2 「トラブル解決ナビ」をクリックする

3 「診断をはじめる」をクリックする

画面に表示される内容を読んで、操作してください。

Windowsやソフトのヘルプを利用する

Windowsの「ヘルプとサポート」や各ソフトのヘルプにもトラブル解決の情報が記載されている場合があります。必要に応じて利用してください。

Windowsの「ヘルプとサポート」は、「スタート」-「ヘルプとサポート」をクリックして起動します。

インターネットのトラブル解決

インターネットのトラブルの原因はいろいろなケースがあります。まずは、怪しいポイントを順番にチェックしましょう。

まず、はじめてインターネットにつなごうとしたがうまくいかなかった場合について説明します（いままでつながっていたが、つながらなくなった場合は、次のページをご覧ください）。

はじめて設定したが、つながらない

『準備と設定』で機器の接続が正しいか確認してください。

ワイヤレスLANを使っているときは、電波が届いていない場合があります。パソコンの位置を変えてみてください。

参照

- インターネットの接続について→『準備と設定』の「第5章　これからインターネットを始めるかたへ」
- インターネットのトラブル解決→「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A一覧」-「インターネット / 通信」

接続に問題がないときは、回線業者やプロバイダの資料をご覧になり、次の点を確認してください。

- 契約は済んでいるか。
- 回線の開通日になっているか。
- 設定は間違っていないか。　　　…など

これらの方法を試してもつながらない場合は、回線業者やプロバイダに問い合わせてください。

今までつながっていたのに、つながらなくなった

今までつながっていたのに、インターネットにつながらなくなったときは、直前におこなったことが原因の可能性があります。
直前に何かおこなったときは、それに関わる部分をチェックしてください。

ワイヤレス LAN を使っているときは、電波が届いていない場合があります。パソコンの位置を変えてみてください。

インターネットの設定を変えてしまったときは

『準備と設定』、またはプロバイダや回線業者の資料をご覧になり、インターネットの設定が変わっていないか確認してください。

- 設定を直接変更していなくても、ソフトのインストールなどで変わってしまうこともあります。
- 設定を確認したあと、パソコンやルータ、ADSL モデムの電源を入れなおすと、設定が更新されてトラブルが解決することがあります。

- インターネットの接続について→『準備と設定』の「第5章　これからインターネットを始めるかたへ」
- インターネットのトラブル解決→「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」-「インターネット / 通信」

プロバイダや回線業者の障害やメンテナンスで、一時的に接続できないこともあります。

事前にメールなどで通知が来ていないか確認してください。

これらの方法を試してもつながらない場合は、回線業者やプロバイダに問い合わせてください。

インターネットで トラブルの事例を探す

インターネットが使える状態なら、NECの「121ware.com」でトラブル解決の方法を探せます。

NECの「121ware.com」は、あなたのパソコンライフに合わせたサービスを提供するホームページです。サポート情報も日々更新されているので、トラブル解決のために有効に活用してください。

「121ware.com」でトラブル解決の情報を探す前に、もう一度「トラブル解決のルート」(p.2)でトラブルが解決できないか確認してください。

●まず、お客様登録をしてください

お客様登録をして、あなたが持っている製品(保有商品)を登録すると、121ware.comであなたの持っている製品に適したサポート情報が見られるようになります。また、121コンタクトセンターに電話するときにも、121wareお客様登録番号が必要です。

・登録する方法は、『121ware ガイドブック』をご覧ください。
121ware.comの「マイアカウント」(http://121ware.com/my/)からの登録をおすすめします。

・FAXで登録した場合は、再度、「マイアカウント」で「インターネット以外の方法でご登録済みの方はこちら」をクリックしてログインIDを取得する必要があります。

121ware.comの「マイアカウント」
http://121ware.com/my/

●121ware.comのサポートコーナーを見る

「121 サポータる」(http://121ware.com/support/)を見てください。
製品の最新情報や流行しているコンピュータウイルス情報など、いろんなサポート情報を見ることができます。

サポートのコーナー「121 サポータる」
http://121ware.com/support/

「ウイルス/セキュリティ情報」では、流行しているコンピュータウイルスなどの情報を見ることができます。

フリーワード検索に、知りたいことを文章や単語で入力して、「検索」をクリックする

「マイアカウント」で保有商品を登録すると、このコーナーが表示されます。
「ご登録商品のQ& A」をクリックすると、あなたが持っている製品に関する情報が表示されます

第2章

トラブル解決Q＆A

ここでは、パソコンの電源が入らないときなど、電子マニュアルや121ware.comでトラブルの原因を探せないときのQ&Aを紹介しています。

※テレビの視聴に関するQ&Aは、『テレビを楽しむ本』のPART6「Q&A」をご覧ください。

パソコンの様子がおかしいとき

Q パソコンの様子がおかしい

煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱いとき、パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じたとき

すぐに電源を切って、電源ケーブル（コード）のプラグをコンセントから抜き、バッテリを外して（LaVieのみ）、NEC 121コンタクトセンター（p.90）にお問い合わせください。
電源が切れないときは、本体の電源スイッチを４秒以上押し続けてください。

Q ピーッというエラー音がした

フロッピーディスクを取り出してからWindowsを起動してください。セットされているフロッピーディスクの種類によっては、ピーッというエラー音がすることがあります。
または、ハードディスクの障害の可能性があります。メッセージや症状を書き留め、NEC 121コンタクトセンター（p.90）へお問い合わせください。

Q パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態で、何も作業をしていないのに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためで、問題はありません。
ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、データの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、アクセス音が長く続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。
（データの断片化とは、ハードディスク上のデータの配置が不連続になり、空きスペースが細かく分かれてしまった状態をいいます）

参照

「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「ディスクデフラグツール」、「ディスククリーンアップ」

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NEC 121コンタクトセンター（p.90）にお問い合わせください。

Q ファンの音が大きい

パソコンの内部には、パソコンの温度が上がりすぎないようにするファン（換気装置）があります。
ファンは内部温度を検知して回り、パソコン内部の温度を下げます。パソコンの起動時や多くの処理を同時におこなっているときには、内部温度が上がるためファンの音が大きくなることがありますが、故障ではありません。
あまりにも異常な音がするときは、NEC 121コンタクトセンター（p.90）へお問い合わせください。

Q 急に動かなくなった、フリーズした

画面が突然真っ暗になった

「ディスプレイ（画面）に何も表示されない」（p.23）をご覧ください。

画面は映っているが何も反応しない

動作が止まっているように見えても、実はパソコンの処理に時間がかかっているだけということがあります。画面の表示状態やアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。しばらく待っても状況が変わらないときは、ソフトの終了、パソコンの終了を試してください（p.5）。
（フリーズとは、ソフトや周辺機器に異常が発生して、どんな操作をしてもパソコンやソフトが反応しなくなることをいいます。「ハングアップした」ということもあります）

このほか、パソコンの様子がおかしいときは次の項目をご覧ください。
- **「サポートナビゲーター」-「解決する」-「困ったときには」**
- **「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A一覧」の「音」**

マウス、キーボードがおかしいとき

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

Q マウスを動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い

マウスポインタがの形に変わっていませんか？

マウスポインタがの形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスやキーボード、NXパッドの操作が受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。

しばらく待っても、マウスやキーボード、NXパッドの操作ができないとき

ソフトや周辺機器に異常が発生して動かなくなった（フリーズした）ものと考えられます。「ソフトを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」（p.5）をご覧になり、異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

USBマウス、PS/2キーボードをお使いですか？

USBマウス、PS/2キーボードは、正しいコネクタにしっかり接続されていないと正しく動作しません。
『準備と設定』をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続しなおしてください。

光センサーマウスが正しく動作しない

光センサーマウスは、マウス底面にある赤い光をセンサーで検知することで、マウスの動きを判断しています。次のような表面では正しく動作しない（操作どおりにマウスポインタが動かない）場合があります。

・反射しやすいもの（鏡、ガラスなど）
・白いもの
・光沢があるもの（透明、半透明な素材を含む）
・網点の印刷物など、同じパターンが連続しているもの（雑誌や新聞の写真など）
・濃淡のはっきりした縞模様や柄のもの

操作どおりにマウスポインタが動かないときは、光沢のない印刷用紙や光学式マウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。

ワイヤレスマウス・キーボード、Bluetooth® マウス

マウスの ON/OFF スイッチが OFF になっていませんか？

マウス底面にある ON/OFF スイッチが OFF になっていると、マウスが動きません。OFF になっているときは ON にしてください。

パソコン本体から離れた所で操作していませんか？

周辺からの電波の影響で通信距離が短くなることもあります。マウス、キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。

キーボードまたはマウスのスイッチを入れなおしてください

キーボードまたはマウスのスイッチを切り、10秒後に再度スイッチを入れてみると操作できることがあります。

マウス、キーボードの登録をしなおしてください

このパソコンのご購入時には、無線でマウス、キーボードからパソコン本体に信号を送るための登録がされています（Bluetooth®マウスの場合は初回セットアップ時に登録しています）が、何らかの原因で登録内容が消えて、マウス、キーボードからの操作ができなくなることがあります。『準備と設定』の付録をご覧になり、登録をしなおしてください。

キーボード、マウスの電池が切れていませんか？

『準備と設定』をご覧になり、電池を新しいものに交換してください。

電池を交換しても、キーボードやマウスをパソコン本体に近づけても、登録作業をしなおしても、正しく動作しないときは、キーボードやマウスの故障かパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター（p.90）にお問い合わせください。修理、交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、パソコン本体のすべてをお持ち込みください。

電波の影響が出やすい状態（ワイヤレスマウス・キーボード）

次のような状態は、電波の影響を受けやすいので避けてください。

・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある場合
・このパソコンを複数、隣接して使っている場合
・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合
・周囲で2.4GHz帯（2.4～2.4835GHz）を使用する機器（無線LAN、Bluetooth機器、電子レンジなど）を使用している場合（VALUESTAR W 使用時）
・携帯電話やコードレス電話などで話中の場合

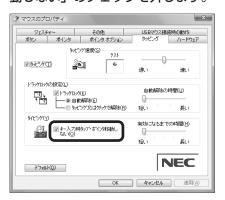
電波の影響が出やすい状態（Bluetooth® マウス）

次のような状態は、電波の影響を受けやすいので避けてください。

- パソコン本体がスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- 周囲で自分以外に 2.4GHz 帯（2.4 ～ 2.4835GHz）を使用している場合

LaVie

指先や NX パッドが汚れていませんか？

指先や NX パッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れをふき取ってから操作してください。

NX パッドの 2 か所以上に同時に触れていませんか？

NXパッドの2か所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。1 か所だけに触れるようにしてください。

キー入力をしながら NX パッドを操作しようとしていませんか？

ご購入時の設定では、誤動作防止のため、キー入力時の NX パッド操作ができないようになっています。キー入力が終わってから NX パッドを操作するか、次の手順で設定を変更してください。

1 **「スタート」-「コントロールパネル」-「マウス」をクリックします。**
「マウスのプロパティ」が表示されます。

2 **「タッピング」タブの「タイピング」の「キー入力時タップ・ポインタ移動しない」のチェックを外します。**

3 **「OK」をクリックします。**
これで、キー入力時に NX パッドを操作できるようになります。

NX パッドを無効にする設定になっていませんか？

USB マウスを接続して次の手順で設定を変更してください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」-「マウス」をクリックします。

「マウスのプロパティ」が表示されます。

2 「USB マウス接続時の動作」タブをクリックします。

3 「USB マウスと同時に使用する」を選びます。

4 「OK」をクリックします。

これで、NX パッドが有効になります。

Q マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などでふき取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NEC 121 コンタクトセンター（p.90）にお問い合わせください。

このほか、マウスやキーボードがおかしいときは、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」の「マウス／リモコン」（「NX パッド／マウス」）、「文字入力／キーボード」も参照してください。

電源のトラブルがおきたとき

Q 電源スイッチを押しても電源が入らない

まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作をおこない、放電してみてください。

VALUESTARの場合の手順

1. **電源ケーブルをコンセントから抜きます。**
2. **パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。**
   電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。
3. **そのまましばらく放置した後(30秒程度)、電源ケーブルを正しく接続しなおします。**
4. **パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。**

LaVieの場合の手順

1. **電源コードをコンセントから抜きバッテリを外します。**
   バッテリの外し方については、『準備と設定』第8章の「メモリ」-「増設RAMボードの取り付けと取り外し」をご覧ください。
2. **そのまましばらく放置した後、バッテリを取り付け、電源コードを正しく接続しなおします。**
3. **パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。**

この操作をおこなってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター(p.90)にお問い合わせください。

VALUESTAR S

ACアダプタは正しく接続されていますか？

『準備と設定』をご覧になり、ACアダプタの接続状態を確認してください。「ACアダプタと電源ケーブルの接続」や「電源ケーブルとACコンセントの接続」も確認してください。

LaVie

バッテリパックやACアダプタは、正しく接続されていますか？

『準備と設定』をご覧になり、バッテリパックやACアダプタの接続状態を確認してください。

ACアダプタの接続は、「ACアダプタと電源コードの接続」や「電源コードとACコンセントの接続」も確認してください。

バッテリは十分充電されていますか？

ACアダプタを接続していない状態でバッテリ容量が不足していると、パソコンの電源は入りません。ACアダプタを接続して使うか、バッテリを充電してから使ってください。ACアダプタを接続してから電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、パソコンの故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター（p.90）へお問い合わせください。

電源を入れるときは、電源スイッチは約1秒間押し、スイッチから手を離しましたか？

参照

電源スイッチの操作方法→『準備と設定』の「第４章　基本中の基本の操作」

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回線用モジュラコネクタから電話回線ケーブル（モジュラケーブル）を抜いてください。電話回線が切断されます。
パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。
電話回線を使うソフトを起動しているときは、ソフトを終了させてから電源を切ってください。

電源ケーブルをまちがって抜いた、停電で急に電源が切れた

VALUESTAR

おちついて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れなおしてください。
普段どおりパソコンが起動して、Windows の画面が表示されれば大丈夫です。
おかしな画面が表示されたときは、この後の「メッセージが表示されたとき」（p.30）でその現象を探してください。

Q 電源が切れない。強制的に電源を切りたい

「Windows を強制的に終了する」（p.7）をご覧ください。

Q パソコンの電源が勝手に入ってしまう

AirTV セットモデル、デジタルハイビジョン TV モデルの場合、設定によっては、予約録画（おまかせ録画を含む）、予約視聴、番組表受信の予約をしていると、予約時刻の約 8 分前にパソコンが自動的に起動して、予約に備えます。
予約録画、予約視聴、番組表受信の予約内容を確認してください。
予約時刻にパソコンの電源が切れていたら、予約をキャンセルして電源を入れないように設定することもできます。予約の確認や設定については、『テレビを楽しむ本』、または『AirTV ガイド』をご覧ください。

このほか、電源に関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」の「電源のオン／オフ」をご覧ください。

画面が表示されないとき

ディスプレイ(画面)に何も表示されない

キーボードのキー(【Shift】など)を押すか、マウスを軽く動かしてみてください。

画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。ご購入時の状態では、10分間(LaVieでバッテリのみで動作している場合は2分間)何も操作しないとディスプレイの電源が切れるように設定されています。

パソコン本体の電源スイッチを押してください。

画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。
このパソコンは、ご購入時には20分間(LaVieでバッテリのみで動作している場合は5分間)何も操作しないと自動的に省電力状態(スリープ状態)になるように設定されています。

参照

省電力機能について→『準備と設定』第4章の「省電力機能について」

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか?

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れなおしてください。

ディスプレイの輝度(明るさ)が小さくなっていませんか?

LaVieの場合は、キーボードで画面の輝度を調節してください。LaVie L、LaVie Cの場合は、キーボードの【Fn】+【F9】を押すごとに画面が8段階で明るくなります。【Fn】+【F8】を押すごとに画面が8段階で暗くなります。LaVie Jの場合は、キーボードの【Fn】+【F8】を押すごとに画面が8段階で明るくなります。【Fn】+【F7】を押すごとに画面が8段階で暗くなります。
VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、本体前面の明るさ調節ボタンで画面の明るさを調節してください。
ディスプレイがセットになっているモデルの場合は、ディスプレイのマニュアルをご覧になり、画面の輝度(明るさ)を調節してください。

休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり、周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？

休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続をもとの状態に戻して電源スイッチを押してください。

パソコン本体やディスプレイのケーブルなどは正しく接続されていますか？

『準備と設定』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続しなおしてください。
すべて正しく接続されているのにディスプレイに何も表示されないときは、ディスプレイまたはパソコン本体の故障が考えられます。NEC 121 コンタクトセンター（p.90）にお問い合わせください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示されてから、画面が真っ暗になった

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、「第3章 再セットアップする」の「再セットアップを始める前に」をご覧になり、パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

VALUESTAR

ディスプレイの電源ランプが消えていませんか？

ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。『準備と設定』第3章の「電源を入れる」をご覧になり、ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れなおしてください。

画面消灯ボタンまたは画質／消灯ボタンを押してください。

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合、パソコン本体の画面消灯ランプが点灯しているときは、画面消灯ボタンを押してください。画面消灯ボタンを押すと、ナイトモードのオン/オフが切り換わります。
型番がF20WZ2のディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの画質／消灯ランプが点滅しているときは、画質／消灯ボタンを押してください。画質／消灯ボタンを押すと、テレビを視聴中のときは、ナイトモードのオン/オフが切り換わります。テレビを視聴していないときは、ビジュアルモード（ランプ点灯）→オフ（ランプ消灯）→ナイトモード（ランプ点滅）の順に切り換わります。
ナイトモードとは、夜間に画面表示を消したままでテレビ録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。

パソコン起動後にディスプレイの接続をおこなっていませんか？

ディスプレイがセットになっているモデルの場合、パソコン起動後にディスプレイを接続してもディスプレイには何も表示されないことがあります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを４秒以上押し続けていったん強制的に電源を切り、５秒以上待ってからもう一度電源を入れなおしてください。

LaVie

外部ディスプレイを接続していませんか？

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイに設定しているときは、電源ランプが点灯していても、パソコンの液晶ディスプレイには画面が表示されません。

画面を表示させるには、キーボードの【Fn】＋【F3】を押すか、「画面の設定」で画面の出力先を変更してください。画面の設定の手順については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「表示機能」をご覧ください。

（出力先を「画面の設定」で変更すると、変更後の画面に設定の確認メッセージが表示されます。そのまま何も操作しないと画面の出力先は変更前の状態に戻ります。いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外してから起動すると、画面の出力先は自動的にパソコンの液晶ディスプレイに変更されます）

また、接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。

Media Centerを使用していると、動かなくなってしまう。動作が遅い

Media Center画面の下に、ほかのソフトの画面が表示されていませんか？

ほかのソフトの画面がMedia Center画面の下に重なっている可能性があります。Media Center右上の（最小化ボタン）をクリックして、ほかのソフトの画面が表示されていないか確認します。ソフトの画面やメッセージが表示されていた場合は、内容をよく読んで操作してください。

パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

BIOS セットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更した後に、Windows が起動しなくなったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。
次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。
なお、BIOSセットアップメニューで設定したパスワードは、次の手順をおこなっても初期値には戻りません。

1 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻します。

2 パソコン本体の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押します。

BIOS セットアップメニューの画面が表示されます。
表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、「NEC」ロゴ表示中に【F2】を繰り返し押してください。
「NEC」のロゴ画面が表示されない場合は、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイのランプが点灯したら、BIOS セットアップメニューが起動するまで、【F2】を繰り返し押してください。
「ぱっと観テレビ」機能があるモデルで、本体の電源を入れたとき、ぱっと観テレビが起動する場合は、キーボードの電源ボタンから電源を入れてください。

3 【F9】を押します。

セットアップ確認の画面が表示されます。

4 「はい」または「Y」または「Ok」を選んで【Enter】を押します。

システムの設定が初期値に戻ります。

5 【F10】を押します。

セットアップ確認の画面が表示されます。

6 「はい」または「Y」または「Ok」を選んで【Enter】を押します。

システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

このほか、画面に関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」の「省電力機能」、「画面」をご覧ください。

省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない

省電力状態からの復帰（再開）に失敗したときは、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、省電力状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
- 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- 省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- プリンタへ出力中のとき
- モデムなどを使って通信中のとき
- サウンド機能により音声を再生しているとき
- ハードディスクを読み書き中のとき
- CD-ROM などを読み取り中のとき
- 省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

省電力状態からもとの状態に戻すときは、パソコン本体の電源スイッチを押します。パソコン本体の電源スイッチを押してももとに戻らない場合は、次の点を確認してください。

参照

「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するトラブル→「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」の「省電力機能」

ソフトや周辺機器は省電力機能（スリープ状態／休止状態）に対応していますか？

対応していないソフトや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなソフトや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

スリープ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを４秒以上押し続けませんでしたか？

スリープ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを４秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持（記録）した内容が消えてしまう場合があります。

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で省電力状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。
省電力状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから省電力状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取り出す前に、必要なファイルは保存してください。

スリープ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？

スリープ状態のときに停電したり、電源ケーブルやACアダプタが抜けたり、抜けた状態でバッテリがなくなると、保持（記録）された内容が消えてしまう場合があります。

VALUESTAR

電源ケーブルは正しく接続されていますか？（スリープ状態のとき）

電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。VALUESTAR Sの場合はACアダプタの接続も確認してください。正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持（記録）されない場合があります。

画面消灯ボタンまたは画質／消灯ボタンを押してください。

VALUESTAR W、VALUESTAR S の場合、パソコン本体の画面消灯ランプが点灯しているときは、画面消灯ボタンを押してください。画面消灯ボタンを押すと、ナイトモードのオン / オフが切り換わります。

型番がF20WZ2のディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの画質／消灯ランプが点滅しているときは、画質／消灯ボタンを押してください。画質／消灯ボタンを押すと、テレビを視聴中のときは、ナイトモードのオン / オフが切り換わります。テレビを視聴していないときは、ビジュアルモード（ランプ点灯）→オフ（ランプ消灯）→ナイトモード（ランプ点滅）の順に切り換わります。

ナイトモードとは、夜間に画面表示を消したままでテレビ録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。

LaVie

パソコンが Windows の終了処理をおこなっている途中で、次の操作をしませんでしたか？

・液晶ディスプレイを閉じた
・省電力状態にした
・電源を切った

このような操作をすると、正常に復帰できなくなることがあります。電源スイッチで電源を入れた後に何かメッセージが表示された場合は、そのメッセージにしたがって操作してください。

バッテリの残量が少なくなっていませんか？

ACアダプタを接続してから､液晶ディスプレイを開いた状態でパソコンの電源を入れると、復帰します。

メッセージが表示されたとき

Q 「Windows ブートマネージャ」が表示された

「セーフ モード」を選んで、【Enter】を押し、Windows をセーフモードで起動します。

セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの▶から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、もとの状態に戻ります。

セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「第3章　再セットアップする」をご覧になり、「システムの復元」または「再セットアップ」をおこなってください。

Q 「Windows Vista再セットアップ」が表示された

「中止」をクリックしてください。Windows が起動します。

Q 画面に、「Invalid system disk」、「Operating System not found」などのメッセージが表示された

フロッピーディスクや CD-ROM などのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクや CD-ROM などを取り出してから、何かキー（【Enter】など）を押してください。ハードディスクから Windows が起動します。

フロッピーディスクや CD-ROM などがセットされていないのにこれらのメッセージが表示されるとき

ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態になっています。「第3章　再セットアップする」をご覧になり、システムの復元または再セットアップをおこなってください。

このほか、見慣れない画面が表示されたときは、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「困ったときには」の「突然、見知らぬ画面が表示されたら」をご覧ください。

パスワードのトラブルがおきたとき

Q パスワードを入力すると「ユーザー名またはパスワードが正しくありません。」と表示される

(キャップスロックキーランプ)や(ニューメリックロックキーランプ)の状態が設定時と異なっていませんか?

キャップスロックキーランプやニューメリックロックキーランプの状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できない場合があります。ランプの状態を確認して、パスワードを設定したときと同じ状態にしてからパスワードを入力しなおしてください。

Q パスワードを忘れてしまった

Windows のパスワードを忘れてしまったとき

一度パスワードを間違えると(または何も入力しないでをクリックすると)、「ユーザー名またはパスワードが正しくありません。」と表示されるので「OK」をクリックします。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、次の画面でその「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してください。

どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードをリセットする必要があります。リセットするには、あらかじめ「パスワード リセット ディスク」を作成しておく必要があります。詳しくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

または、「マルチユーザー機能」でこのパソコンにほかのユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログオンして、「コントロールパネル」-「ユーザーアカウントの追加または削除」の「アカウント管理」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定しなおしてください。手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」または「許可」をクリックしてください。詳しくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

- **ほかのユーザー名でログオンしてパスワードを設定しなおすと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Webサイト、ネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。**
- **「標準ユーザー」として登録されたユーザー名でログオンした場合、パスワードを設定しなおすことはできません。**

ユーザパスワード、スーパバイザパスワードを忘れてしまったとき

BIOSセットアップメニューで設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、BIOS セットアップメニューを起動できません。NEC 121 コンタクトセンター（p.90）にご相談ください。

ハードディスクのパスワードを忘れてしまったとき

NEC 121 コンタクトセンターでは、パスワードを解除できません。もし、ハードディスクのパスワードを忘れてしまった場合、お客様ご自身で作成されたデータは二度と使用できなくなり、またハードディスクを有償で交換することになります。ハードディスクのパスワードは忘れないよう、十分注意してください。

このほか、パスワードやセキュリティに関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A 一覧」の「セキュリティ／ウイルス」をご覧ください。

その他のトラブルがおきたとき

Q ウイルスに感染したらしい!

コンピュータウイルスに感染した場合は、すぐにインターネット接続のために使っている電話回線のコードやLANケーブルをパソコンから取り外し、ウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」を使って、ウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。

パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いがあります。
・何もしていないのに、変な画像や文章が表示された
・急に音楽が流れ出した
・メールに添付ファイルが勝手につく
・知らないうちにデータが消されている
思い当たることがあるときは、すぐにウイルスチェックしましょう。

参照

ウイルス感染の防止について→「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」

Q DVD/CDドライブからディスクを取り出せなくなった

DVDやCDの再生中または書き込み中ではありませんか?

DVDやCDの再生中または書き込み中のときは、DVD/CDドライブのイジェクトボタンを押してもディスクは出てきません。停止させてからディスクを取り出してください。

パソコンの電源は入っていますか?

パソコンの電源が入っていないと、イジェクトボタンを押してもディスクは出てきません。

DVD/CDドライブの電源は入っていますか?(LaVie JのDVD/CDドライブ搭載モデルのみ)

DVD/CDドライブの電源状態は、画面右下の通知領域にある「DVD/CDパワーステータス」のアイコンで確認できます。電源がオフになっている場合は、電源を入れてください。キーボードの【Fn】+【F5】を押すとオン/オフが切り換わります。

画面の操作で取り出しをしてみてください

「スタート」-「コンピュータ」をクリックして画面を表示します。DVD/CDドライブのアイコンを右クリックして「取り出し」をクリックしてください。

パソコンを再起動してからイジェクトボタンを押してください

いったんパソコンの電源を切り、もう一度電源を入れてください。パソコンが起動してから、イジェクトボタンを押してください。

DVD/CDドライブの故障などが原因でディスクを取り出せなくなったとき

非常時ディスク取り出し穴を使ってディスクを取り出します。詳しい手順については、『準備と設定』の「付録」をご覧ください。

参照

このほか、DVD/CDドライブのトラブルについて→「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A一覧」の「DVD/CDなど」

Q パソコンを落とした

外観上、特に問題なさそうなら、とりあえず電源を入れてみましょう。
ふつうに動作するようならば、ひと安心です。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、NEC 121コンタクトセンター（p.90）にご相談ください。

このほかのトラブルについては次の項目をご覧ください。
- **「サポートナビゲーター」-「解決する」-「Q&A一覧」の「セキュリティ／ウイルス」、「DVD/CDなど」、「その他」**
- **このマニュアルに記載されていないトラブルについては、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「トラブル解決ナビ」をご覧になり、解決法をさがしてください。**

第3章

再セットアップする

パソコンを起動できなくなったときなどの「最後の手段」が再セットアップです。再セットアップをおこなうと、パソコンに保存されている大切なデータや設定の内容などが失われてしまうことがあります。作業を始める前に、この章の説明をよくお読みください。

再セットアップには時間がかかります。「Cドライブのみ再セットアップ」で２時間以上、その他の再セットアップではそれ以上の時間がかかります。

再セットアップを始める前に

再セットアップの意味を理解して、いくつかのトラブル解決手段を試してみましょう。

パソコンをご購入時の状態に戻す、再セットアップ

再セットアップとは、パソコンを買ってきた直後におこなうセットアップ（準備作業）をもう一度おこなって、パソコンの中をご購入時の状態に戻すことです。エラーメッセージが何度も表示されたり、フリーズ（画面の表示が動かなくなること）が多くなったりしたときは、意識しないうちにパソコンのシステムが壊れたり、設定が変更されてしまった可能性があります。再セットアップすると、パソコンをご購入時の状態に戻すことができます。
しかし、再セットアップをおこなうと、自分で作って保存しておいた文書や電子メールの内容、アドレス帳などがすべて消えてしまいます。どうしてもトラブルを解決できないときの最後の手段として再セットアップをおこなってください。この後の説明を読み、再セットアップの前にデータのバックアップ（データの控えを残しておくこと）を取ってください。

再セットアップの前に試すこと

再セットアップを始める前に、次のチェックを試してみてください。問題が解決することがあります。

ウイルスチェックをおこなう（p.37）

↓

セーフモードでパソコンを起動してみる（p.38）

↓

データのバックアップを取る（p.40）

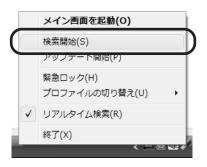
↓

システムの復元を試みる（p.43）

ウイルスチェックをおこなう

ウイルスとは、パソコンに誤動作やデータの破壊などのトラブルを引き起こす不正プログラムです。インターネットやメールを経由してパソコンに入り込んだり、ウイルスに感染したディスクからパソコンに感染してしまうこともあります。
知らないうちに保存したデータが消えていたり、意味不明な文字や絵が突然画面に表示されたりしたときは、次のようにしてウイルスをチェックしてください。
ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。

「ウイルスバスター」でチェックする

1 デスクトップ画面右下の通知領域にある を右クリックし、「検索開始」をクリック

アイコンが表示されていないときは、ソフトナビゲーターの「メール・インターネット」-「セキュリティの対策を行う」-「ウイルスバスター2007」の「ソフトを起動する」をクリックしてください。「ウイルスバスター」のメイン画面が表示されたら「検索開始」をクリックしてください。

ウイルスのチェックが完了するまでにしばらく時間がかかります。ウイルスが見つかったときは、画面に表示される指示にしたがって操作してください。

ウイルスチェックは、常に最新のウイルス情報をもとにおこなう必要があります。「ウイルスバスター」は、はじめてアップデート機能を利用した日から90日間、無料で最新のウイルスパターンファイルにアップデートをおこなうことができます。詳しくは、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「ウイルスバスター」をご覧ください。

セーフモードでパソコンを起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどは、次のようにしてパソコンをセーフモードで起動してください。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードなら起動できることがあります。

セーフモードでは、Windows の最小限の機能しか使えません。

1 **パソコン本体の電源を切る**

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。

2 **パソコン本体の電源を入れる**

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

3 **「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F8】を何度か押す**

4 **「Windows ブートマネージャ」が表示されたら、【F8】を押す**

「Windowsブートマネージャ」が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順2からやりなおしてください。

5 **「詳細ブートオプション」が表示されたら、【↑】、【↓】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押す**

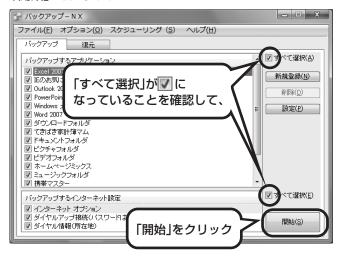
6 **ユーザー選択の画面が表示されたら、「他のユーザー」をクリックし、自分のユーザー名を入力してログオンする**

これで、パソコンをセーフモードで起動することができました。

この後、「スタート」- ▸ -「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、正常な状態に戻ります。

セーフモードについて詳しくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」で「セーフ モード」と入力して検索してください。

データのバックアップを取る

システムの復元や再セットアップをおこなう前に、必ずデータのバックアップを取ってください。

手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」または「許可」をクリックしてください。

1 デスクトップ画面の（ソフトナビゲーター）をダブルクリック

2 「バックアップするアプリケーション」、「バックアップするインターネット設定」のいずれも「すべて選択」に☑が付いていることを確認して、「開始」をクリック

バックアップが取れるのは、この画面で☑がついているデータだけです。この画面で、「新規登録」をクリックすると、ほかのデータを登録できます。

3 「ローカルディスク・リムーバブルメディア」が◉になっていることを確認して、「実行」をクリック

バックアップが始まります。完了までにしばらく時間がかかります。

初期状態では、パソコンのハードディスク内にあるDドライブという場所にデータの控えが作成されるようになっています。再セットアップの際にCドライブの領域を変更する場合には、D ドライブのデータも消えてしまうため、CD-R/RW、DVD-R/RW、DVD+R/RW などのディスク、またはほかのパソコンにデータのバックアップを取る必要があります。バックアップ先を変更するには、「バックアップの実行」の画面でバックアップ先の場所を指定します。

4 「バックアップの完了」が表示されたら、バックアップユーザー名を控えてから「閉じる」をクリックし、「バックアップ－NX」の画面右上の ✕ をクリック

・Dドライブにバックアップを取った場合は､バックアップが成功すると「D:¥BackupNx¥（ユーザー名）」フォルダに「BackupNx.bnx」というファイルが作られます。（ユーザー名）には、バックアップを取ったユーザーの名前が入ります。
・家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合、ユーザーの人数分だけバックアップが必要です。「スタート」- -「ユーザーの切り替え」の順にクリックして､ユーザーごとにバックアップの手順を繰り返してください。このとき、標準ユーザーのバックアップは、管理者ユーザーが取ってください。

・セキュリティ機能を使用してデータのバックアップを取る場合は、パスワードを控えておいてください。パスワードを忘れると復元できなくなります。
・DVDやCDにデータのバックアップを取る場合や､セキュリティ機能を使用してバックアップを取ったデータを参照・復元する場合、ハードディスクに一時的にデータをコピーする必要があります。そのため、バックアップを取ったデータのサイズに応じて､ハードディスクに0.9〜50GBの空き容量が必要です。
・「バックアップ－NX」でバックアップを取ったデータは、パソコンを再セットアップしたら、すぐに復元してください。復元が遅れると、再セットアップ以降に作成されたデータが失われることがあります。
・「バックアップ－NX」について詳しくは、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「バックアップ－NX」をご覧ください。
・障害によりWindowsが起動しないときは「バックアップレンジャー」を使ってバックアップを取ることができます。詳しくは78ページをご覧ください。
・テレビ番組を録画したデータは「バックアップ－NX」でバックアップできません（AirTVセットモデルを除く）。

システムの復元を試みる

システムの復元によって、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定して、Windowsを構成する基本的なファイルや設定だけをもとに戻すことができます。この方法を使うと、「ドキュメント」などに保存しておいたデータの多くをそのまま残しておくことができます。

- **システムの復元をおこなう前にデータのバックアップを取ってください。システムを復元することで大切なデータが失われることがあります。**
- **システムの復元をおこなうときは、前もって起動中のソフトを終了させておいてください。**
- **Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起動してみる」（p.38）で説明した手順にしたがって、パソコンをセーフモードで起動してください。その後、次の手順で操作してください。**
- **Windowsが正常に起動しない場合は、「システム回復オプション」からシステムの復元を実行することもできます。「「スタートアップ修復」を使う」（p.45）の手順７で、「システムの復元」をクリックしてください。**

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「システムの復元」の順にクリック**

2 **「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「続行」をクリック**

3 **「システムの復元」の画面が表示されたら、「推奨される復元」が◉になっていることを確認し、「次へ」をクリック**

別の復元ポイントを使う場合は、「別の復元ポイントを選択する」を◉にして「次へ」をクリックし、次の画面で使用する復元ポイントを選んでください。

4 **「復元ポイントの確認」が表示されたら、内容を確認して「完了」をクリック**

5 **確認の画面が表示されたら「はい」をクリック**

選択した「復元ポイント」の時点にさかのぼって、パソコンのシステムが復元されます。しばらくすると、自動的にパソコンが再起動します。

6 **「システムの復元は正常に完了しました。…」と表示されたら、「閉じる」をクリック**

これで、システムの復元は完了です。

「前回正常起動時の構成」でシステムを起動する

セーフモードでもパソコンを起動できず、「システムの復元」も実行できない場合、次の手順を試してください。

1 パソコン本体の電源を入れる

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

2 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F8】を何度か押す

3 「Windows ブートマネージャ」が表示されたら、【F8】を押す

「Windowsブートマネージャ」が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順1からやりなおしてください。

4 「詳細ブートオプション」が表示されたら、【↑】、【↓】を使って「前回正常起動時の構成」を選び、【Enter】を押す

これで、前回正常起動時の構成を使用してパソコンが起動します。

「スタートアップ修復」を使う

パソコンがまったく起動しないときは、「スタートアップ修復」を試してください。パソコンが自動的に問題を診断して修復し、正常に起動できるようになる場合があります。

1 **パソコン本体の電源を入れる**

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

2 **「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F8】を何度か押す**

3 **「Windows ブートマネージャ」が表示されたら、【F8】を押す**

「Windowsブートマネージャ」が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順1からやりなおしてください。

4 **「詳細ブートオプション」が表示されたら、【↑】、【↓】を使って「コンピュータの修復」を選び、【Enter】を押す**

5 **「システム回復オプション」が表示されたら、そのまま「次へ」をクリック**

6 **自分のユーザー名を選び、パスワードを入力して「OK」をクリック**

7 **「回復ツールを選択してください」と表示されたら、「スタートアップ修復」をクリック**

「スタートアップ修復」が始まります。

8 **修復が終わったら「完了」をクリック**

9 **「シャットダウン」または「再起動」をクリックしてシステム回復オプションを終了する**

ハードディスクを バックアップ/復元する

Total Restoreでハードディスクのバックアップを取っておくと、バックアップを作成した時点の状態に復元することができます。

Total Restoreでバックアップする

Total Restoreというソフトを使うと、ハードディスクを丸ごとバックアップ/復元することができます。インターネットやメールの設定、壁紙、ご自分でインストールしたソフトなど、さまざまに設定をおこなった状態をそのままバックアップ/復元することができるので便利です。
ハードディスク全体をバックアップ/復元する方法と、CドライブやDドライブなどの領域を個別にバックアップ/復元する方法の2種類があります。

- **復元するためには、パソコンが正常に動作しているときにバックアップを取っておく必要があります。**
- **バックアップを取るには、管理者権限を持つユーザーでログオンする必要があります。**

準備すること

● DVD-R/+Rなどのディスクを用意する

ハードディスク全体をバックアップする場合、またはCドライブなどの領域をディスクにバックアップする場合は、バックアップを取るためのディスクを用意してください。
使えるディスクはDVD-R/+R、DVD-R/+R(2層)、DVD-RW/+RW、DVD-RAMです。ブルーレイディスクドライブモデルではBD-R、BD-REも使えます。

- **バックアップを取るディスクにはCD-RやCD-RWも使えますが、すべてCD-Rを使用すると大量のディスクが必要になる場合があります。なるべくDVDディスクやBDディスクを使用してください。**
- **LaVie JのDVD/CDドライブ非搭載モデルの場合、ディスクにバックアップを取るには別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。**
  NEC Directでご購入されたかたで、ご購入時にDVD/CDドライブを選択されなかった場合も、別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。

●「Easy Media Creator」がインストールされていることを確認する

Total Restoreを使うには、「Easy Media Creator」というソフトが必要です。このパソコンにあらかじめインストールされていますが、削除してしまっているときは、追加しておいてください。ソフトを追加する方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフトの追加と削除」をご覧ください。

●ほかのソフトなどが起動しないようにする

・スクリーンセーバーが起動しないようにする

次の手順で設定を変更します。

1.「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
2.「デスクトップのカスタマイズ」をクリックする
3.「スクリーンセーバーの変更」をクリックする
4.「スクリーンセーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする
5.「コントロールパネル」のをクリックする

・起動中のソフトをすべて終了する

終了方法は、それぞれのソフトのヘルプなどをご覧ください。

・常駐プログラム（ウイルス対策ソフトなど）をすべて終了する

終了方法は、それぞれのソフトのヘルプなどをご覧ください。

・テレビ番組の録画予約をしている場合は予約を取り消す

予約を取り消す方法については、『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

ディスクの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、ログオフ、ユーザーの切り換え、ロック等の操作をしないでください。

ハードディスク全体をバックアップする

1 「ソフトナビゲーター」の「安心・サポート」-「データをバックアップ/復元する」-「そのほかのソフト」タブをクリックして、「Total Restore」の「ソフトを起動する」をクリック

ソフトがインストールされていない場合、「ソフトを起動する」ではなく「インストールして起動」と表示されます。
「インストールして起動」をクリックするとインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。
再起動後、ソフトが起動しない場合は再度手順1をおこなってください。

2 画面左のメニューで「システムバックアップ」をクリック

3 「災害リカバリー セット」を選択し、「ドライブの選択」でDVD/CDドライブが選択されているのを確認して「システムバックアップ」のボタンをクリック

途中で確認の画面が表示されたら、画面の指示をよく読んで操作してください。

4 **用意したDVDなどのディスクをDVD/CDドライブにセットして「OK」をクリック**

バックアップが始まります。

以降は、画面の指示をよく読んで操作してください。

作成したバックアップディスクを使ってハードディスク全体を復元するには、再セットアップディスクも必要になります。「再セットアップディスクを作成する」（p.67）をご覧になり、あらかじめ作成しておいてください。

Cドライブまたは Dドライブの領域をバックアップする

C ドライブまたは D ドライブの領域を個別にバックアップします。ハードディスクを２台搭載したモデル（RAIDモデルを除く）では、E ドライブもバックアップできます。

1 **「ハードディスク全体をバックアップする」の手順２までをおこなう**

2 **バックアップしたいドライブを選択する**

3 **「ドライブの選択」でバックアップ先を指定する**

DVD などのディスクのほかに、バックアップする以外の領域（たとえばＣドライブをバックアップする場合は D ドライブ）を選択することもできます。外付けハードディスクを接続している場合は外付けハードディスクにバックアップすることもできます。

バックアップに必要なドライブの空き容量やディスクの枚数は、データ量により異なります。

4 「システムバックアップ」のボタンをクリック

バックアップが始まります。

以降は、画面の指示をよく読んで操作してください。

CドライブまたはDドライブの領域を復元する

Total Restore でバックアップを作成した時点の状態に復元します。

Total Restoreでバックアップした時点以前に戻したい場合は、再セットアップ（p.53）をおこなってください。

1 パソコン本体の電源を入れる

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合はキーボードの電源スイッチから電源を入れてください。

2 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F11】を何度か押す

3 「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されたら「ハードディスクをバックアップ時の状態に戻す」をクリック

「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されずに、通常のWindowsデスクトップ画面が表示されてしまったときは、いったん電源を切り、手順1からやりなおしてください。

4 表示された画面で「個々のボリュームリカバリ」を選択して「次へ」をクリック

5「参照」をクリックして復元したいバックアップファイルを選択する

DVDなどのディスクにバックアップした場合は、ディスクをDVD/CDドライブにセットして、バックアップファイルを選んでください。

6 復元する領域を選択する

Cドライブを復元する場合は「ハードディスク1、パーティション2」を選んでください。

Dドライブを復元する場合は「ハードディスク1、パーティション3」を選んでください。

ハードディスクを2台搭載したモデル（RAIDモデルを除く）でEドライブを復元する場合は「ハードディスク2」を選んでください。

7「次へ」をクリック

以降は、画面の指示をよく読んで操作してください。

Dドライブ、Eドライブを復元する場合は、Windowsを起動して、Total Restoreで「システムリストア」の操作をおこなっても復元できます。詳しくは、Total Restoreのヘルプをご覧ください。

ハードディスク全体を復元する

Total Restoreでバックアップを作成した時点の状態に復元します。

「ハードディスク全体をバックアップする」（p.48）で作成したバックアップディスクと、「再セットアップディスク」を用意してください。

- **LaVie JのDVD/CDドライブ非搭載モデルの場合、先に外付けDVD/CDドライブを取り付けてください。**
- **Total Restoreでバックアップした時点以前に戻したい場合は、再セットアップ（p.53)をおこなってください。**

1 パソコン本体の電源を入れる

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合はキーボードの電源スイッチから電源を入れてください。

2 電源ランプが点灯したら、すぐに再セットアップディスク（1枚目）をセットする

3 「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されたら「ハードディスクをバックアップ時の状態に戻す」をクリック

「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されずに、通常のWindowsデスクトップ画面が表示されてしまったときは、再セットアップディスクをセットしたまま、パソコンを再起動してください。

4 表示された画面で「災害リカバリ」を選択して「次へ」をクリック

5 再セットアップディスクを取り出し、作成したバックアップディスクをセットする

6 「参照」をクリックして復元したいバックアップファイルを選択し、「次へ」をクリック

以降は、画面の指示をよく読んで操作してください。

再セットアップする（Cドライブのみ）

このパソコンのハードディスクにあるＣドライブの内容をご購入時の状態に戻します。

パソコンに慣れていないかたは、この方法で再セットアップ

このパソコンのハードディスクには、あらかじめＣドライブとＤドライブという２つの領域があります。Ｃドライブには、Windowsやアプリケーションソフト、ドキュメントなどに保存したファイルなどが入っています。Ｄドライブには、アプリケーションソフトで作成したデータやバックアップデータの保存先にＤドライブを指定した場合は、それらのファイルが入っています。

「再セットアップする（Ｃドライブのみ）」で説明する手順では、Ｄドライブの内容を残したまま、Ｃドライブだけをご購入時の状態に戻します。パソコンの操作に慣れていないかたやハードディスクをフォーマットした経験のないかたは、この方法で再セットアップをおこなってください。

Ｃドライブの領域を変更して再セットアップする場合は、65ページ

Ｃドライブの領域を変更して再セットアップする場合は、「Ｃドライブの領域を変更して再セットアップする」（p.65）へ進んでください。その場合、Ｄドライブのデータも失われます。パソコンやハードディスクの知識を十分にお持ちのかたのみＣドライブの領域を変更してください。

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ（NEC Recovery System）を、Ｃドライブに書き込んで再セットアップします。ハードディスクの領域の変更はしません。

再セットアップの流れ

再セットアップは次の13項目の作業を連続しておこないます。項目によっては（　）内におよその作業時間を示していますが、実際にかかる時間はモデルやパソコンの使用状況で異なります。

1　必要なものを準備する
2　バックアップを取ったデータを確認する
3　インターネットやLANの設定を控える
4　ユーザー名を控える
5　BIOS（バイオス）の設定を初期値に戻す：初期値を変更している場合のみ
6　別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り外す
7　システムを再セットアップする（約1時間）
8　Windowsの設定をする（約30分）
9　Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を再セットアップする(約10分):Office 2007モデルのみ
10　別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定しなおす
11　インターネット接続の設定などをやりなおす
12　別売のソフトをインストールしなおす
13　バックアップを取ったデータを復元する

バックアップは終わっていますね？

再セットアップをおこなうと、Cドライブに保存したデータはすべて失われます。バックアップが終わっていない場合、40ページをご覧ください。

再セットアップを始めたら、途中でやめない!

再セットアップは、すべての作業項目を最後まで続けて作業することが必要です。途中でやめてしまうと、再セットアップが終わってもデータがもとどおりに復元されなかったり、一部のデータが失われたりすることがあります。

1 必要なものを準備する

このパソコンの添付品から、次のものを準備してください。

・「Microsoft® Office Personal 2007」CD-ROM(Office 2007 モデルのみ)

Office Personal 2007 with PowerPoint 2007 モデルの場合、インストールCD は 2 枚必要です。

・『パソコンのトラブルを解決する本』(このマニュアル)

その他、このパソコンをご購入後に自分でインストールしたソフトがある場合、そのマニュアルをご覧になり、インストールに必要なCD-ROMなどを準備してください。

2 バックアップを取ったデータを確認する

「データのバックアップを取る」(p.40)でバックアップを取ったデータを、もう一度確認してください。まだバックアップを取っていなかったり、バックアップに失敗していたときは、バックアップを取りなおしてください。

3 インターネットやLANの設定を控える

再セットアップをおこなっても、インターネット接続の設定は自動的には復元されません。インターネットを利用している場合、プロバイダの会員証を用意してください。会員証がない場合は、次の項目をメモしてください。

- **ユーザー ID**
- **パスワード**
- **電子メールアドレス**
- **メールパスワード**
- **プライマリ DNS**
- **セカンダリ DNS**
- **メールサーバー**
- **ニュースサーバー**
- **アクセスポイントの電話番号(ダイヤルアップ接続の場合)**

4 ユーザー名を控える

このパソコンをご購入後、はじめて電源を入れておこなったセットアップ作業で設定したユーザー名を確認し、次の「ユーザー 1」の欄に控えておきます。『準備と設定』第 2 章の「キーボードを使って自分の名前を入れる」をご覧ください。「8.Windowsの設定をする」の作業をおこなうときに、このユーザー名が一致しないとデータが復元できなくなってしまいます。

	ユーザー名
ユーザー 1（1 人目）	
ユーザー 2（2 人目）	
ユーザー 3（3 人目）	
ユーザー 4（4 人目）	

- **家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー名も一緒に控えておくことをおすすめします。**
- **ユーザー名を控えるときは、「大文字と小文字の区別」、「半角と全角の区別」に注意してください。**
- **「バックアップ－NX」でデータのバックアップを取った場合は、バックアップが完了したときに表示されるバックアップユーザー名を控えてください。**

5 BIOSの設定を初期値に戻す：初期値を変更している場合のみ

BIOSの設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。手順について詳しくは、第2章の「画面が表示されないとき」-「パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない」（p.26）をご覧ください。

6 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

別売の周辺機器をすべて取り外してください。また、インターネットの通信回線との接続に使っている電話回線ケーブルやLANケーブルも取り外してください。

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

7 システムを再セットアップする

次の手順で操作してください。

LaVieの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリだけでは再セットアップできません。

1 パソコン本体の電源を切る

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。

2 パソコン本体の電源を入れる

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

3 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F11】を何度か押す

4 「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されたら、「再セットアップ」をクリック

「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順2からやりなおしてください。

ここでバックアップを取りたい場合は「バックアップレンジャー」を選んでください。

5 「Cドライブのみ再セットアップ」をクリック

6 確認の画面が表示されたら、「はい」をクリック

「Cドライブの領域を指定します」の画面が表示されたときは、「戻る」をクリックし、手順５からやりなおしてください。

再セットアップが始まります。再セットアップが始まったら、画面に指示が表示されるまで、キーボードや電源スイッチなどに触れないでください。

7 **「パソコンを再起動します」の画面が表示されたら、「再起動」をクリック**

「パソコンを再起動します」の画面が表示されなかったときは再セットアップが正常におこなわれていません。「7. システムを再セットアップする」の最初に戻り、操作をやりなおしてください。

「再起動」をクリックして、パソコンが再起動したら、次の「8.Windowsの設定をする」へ進んでください。

8 Windowsの設定をする

次の手順で操作してください。

1 **「 Windowsのセットアップ」の画面が表示されていることを確認する**

2 **何も設定を変更せずに「次へ」をクリック**

3 **「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、「ライセンス条項に同意します」の□をクリックして☑にして、「次へ」をクリック**

4 **「ユーザー名と画像の選択」と表示されたら、あらかじめ控えておいたユーザー名を正確に入力して、「次へ」をクリック**

ユーザーアイコンはどの画像を選択してもかまいません。

5 「コンピュータ名を入力して、デスクトップの背景を選択してください。」と表示されたら、背景を選んで「次へ」をクリック

コンピュータ名には「VALUESTAR」「LaVie」など好みの名前を入力してもかまいません。また、再セットアップする前に付けていた名前と異なるものを入力してもかまいません。

6 「Windowsを自動的に保護するよう設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」をクリック

7 「ありがとうございます」と表示されたら、「開始」をクリック

しばらくすると、再起動して「121ポップリンクの設定」と表示されます。

8 「121ポップリンクの設定」が表示されたら、「利用する」が◉になっていることを確認し、➡をクリック

121ポップリンクは、お使いの機種に適した最新情報をNECからインターネット経由でお届けするサービスです。

LaVie Jの場合、ここでBluetoothドライバのインストールの画面が表示されます。『準備と設定』を見てインストールをおこなってください。

9 「ソフトウェアのセットアップ」と表示されたら、「標準セットアップ」が◉になっていることを確認して「次へ」をクリック

「ソフトウェア一覧から選択」を選ぶと、一覧から使いたいソフトを選んでインストールできます。

「最小セットアップ」を選ぶと、ソフトは追加インストールされません。

10 「ソフトウェアセットアップ開始確認」と表示されたら、「次へ」をクリック

11 「ソフトウェアセットアップ終了」と表示されたら「終了」をクリック

パソコンが再起動します。再起動後、「システムの復元ポイントの設定」の画面が表示されます。しばらくすると、NECオリジナルガジェット登録の設定画面が表示されます。

12 「設定する」の左が◉になっていることを確認して、➡をクリック

13 「ウイルスバスター2007」の画面が表示されたら、内容をよく読んで「使用許諾契約書の条項に同意します」をクリックして◉にして、「次へ」をクリック

14 「オンラインデータベースサービスのご利用について」と表示されたら「完了」をクリック

15 再起動の確認画面で「OK」をクリック

再起動します。しばらくすると、「ウェルカムセンター」が表示されます。これでWindowsの設定は終了です。

Windowsの設定が終了したら、セキュリティ対策のため、Windowsのパスワードを設定することをおすすめします。パスワードの設定については『準備と設定』第３章の「Windowsのパスワードを設定する」をご覧ください。

Office 2007モデルの場合は、続けて「9.Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を再セットアップする」に進んでください。
その他のモデルの場合は、「10.別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定しなおす」（p.61）へ進んでください。

9 Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を再セットアップする（Office 2007モデルのみ）

手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」または「許可」をクリックしてください。

1 Office Personal 2007のインストールCD-ROMをセットする

「自動再生」が表示されます。
「自動再生」が表示されない場合は、「スタート」-「コンピュータ」をクリックし、DVD/CDドライブのアイコンをダブルクリックして、手順３に進んでください。

2 「SETUP.EXEの実行」をクリック

3 プロダクトキーを入力して、「次へ」をクリック

「プロダクトキー」は、CD-ROMケースの裏面に貼ってあるシールに記載されています。

4 「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項をお読みください」が表示されたら「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に同意します」の□をクリックして☑にして、「次へ」をクリック

5 「今すぐインストール」をクリック

インストールが始まります。

6 正常にインストールされた旨のメッセージが表示されたら「閉じる」をクリック

インストールCD-ROMをDVD/CDドライブから取り出してください。

Office Personal 2007 with PowerPoint 2007モデルの場合は、PowerPoint 2007のインストールCD-ROMに入れ替えて、再度インストールの手順をおこなってください。

これでインストールは終了です。

再セットアップ後、Office Personal 2007やPowerPoint 2007を最初に使用するとき

Outlook 2007やWord 2007、PowerPoint 2007などのソフトを最初に使用するときは、ライセンス認証に関する画面が表示されます。表示された内容をよく読んで、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

10 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定しなおす

ご利用の周辺機器に添付のマニュアルを準備してから作業してください。

1 パソコンの電源を切る

2 取り外した周辺機器を取り付け、それぞれのセットアップや設定をおこなう

セットアップや設定の手順、パソコンの電源を入れるタイミングなどについては、各周辺機器に添付のマニュアルにしたがってください。

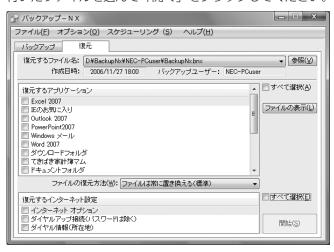
11 インターネット接続の設定などをやりなおす

再セットアップをおこなうと、インターネット接続の設定や、テレビのチャンネル設定もやりなおす必要があります。プロバイダに接続するためのユーザー名やパスワードなどは、入会時に決まったものがそのまま使用できます。サインアップ（入会申し込み）をやりなおす必要はありません。

「バックアップ－NX」を使ってインターネット接続の設定をバックアップした場合は、簡単に復元することができます。詳しくは、「13.バックアップを取ったデータを復元する」をご覧ください。
「バックアップ－NX」でインターネット接続の設定のバックアップを取っていない場合、『準備と設定』「第6章　パソコンを買い替えたかたへ」を参考にインターネット接続の設定をおこなってください。
テレビのチャンネル設定については、『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

12 別売のソフトをインストールしなおす

パソコンに別売のソフトをインストールしていた場合は、それぞれに添付のマニュアルにしたがってインストールをおこなってください。

13 バックアップを取ったデータを復元する

「バックアップ－NX」または「バックアップレンジャー」でバックアップを取っておいたデータを復元してください。

手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」または「許可」をクリックしてください。

1 デスクトップ画面の（ソフトナビゲーター）をダブルクリック

2 「復元」タブをクリック

3 「復元するファイル名」を指定する

「参照」をクリックして、バックアップデータを保存したドライブやフォルダ（標準の状態では「ローカルディスク（D:)」）にある、拡張子に.bnxが付いたファイルを選んで「開く」をクリックしてください。

4 「復元するアプリケーション」、「復元するインターネット設定」のいずれも「すべて選択」を☑にして、「開始」をクリック

5 「復元の開始」画面で「はい」をクリック

データの復元が始まります。完了までにしばらく時間がかかります。

6 「復元の完了」が表示されたら「閉じる」をクリック

7 「インターネット設定の変更」が表示された場合は、「はい」をクリックしてパソコンを再起動する

- 複数のユーザーのデータをバックアップしていた場合は、ユーザーごとにデータを復元する必要があります。「スタート」-▶-「ユーザーの切り替え」の順にクリックして、ユーザーごとにデータを復元してください。このとき、標準ユーザーのデータは管理者ユーザーが復元してください。
- 複数のユーザーのデータを復元する場合は、復元するユーザーアカウントがあらかじめ作成されている必要があります。作成していない場合は、控えておいたユーザー名をもとにユーザーアカウントを作成してください。

・ユーザー名の変更や再セットアップが原因で、バックアップデータが別のユーザーのものと認識されると、復元時に「ご注意」ウィンドウが表示されます。この場合は、「ご注意」ウィンドウで「一時的に次のフォルダに復元する」を選択して復元をおこない、あとで「C:¥ユーザー名」フォルダから必要なファイルを取り出して、正しい場所へ適用してください。

・「バックアップー NX」について詳しくは、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「バックアップー NX」をご覧ください。

これで再セットアップの作業は完了です。

Cドライブの領域を変更して再セットアップする

このパソコンのハードディスクにあるCドライブとDドライブの領域を変更してから、Cドライブをご購入時の状態に戻します。

パソコンに慣れていないかたは、53ページへ

ここで説明する方法で、パソコンのハードディスクにあるCドライブとDドライブの領域を変更して再セットアップするには、ハードディスクの知識が必要です。初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、「再セットアップする（Cドライブのみ）」（p.53）をご覧になり再セットアップをおこなうことを強くおすすめします。

Cドライブの領域サイズを30Gバイトから1Gバイト単位で変更できます。Cドライブの領域サイズは、最大でもハードディスク全体のサイズから再セットアップ用データを除いたサイズになります。
Dドライブを含め、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。なお、2台のハードディスクが搭載されたモデル（RAIDモデルを除く）の場合、Eドライブの内容は変わりありません。

- **この方法で再セットアップをおこなうと、Cドライブだけでなく、Dドライブにあるデータも失われます。操作を始める前に、CD-R/RWディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。**
- **Cドライブの領域を最大に設定して再セットアップをおこなうと、Dドライブのない構成になります。**
- **再セットアップ前にCドライブとDドライブで構成されていたハードディスクはCドライブのみになります。また、2台のハードディスクが搭載されたモデル（RAIDモデルを除く）の場合、Eドライブだったハードディスクは Dドライブになります。**
- **Windowsが起動しないなどの理由で、「バックアップレンジャー」でDドライブにバックアップデータを作成した場合、一度Cドライブのみ再セットアップをおこなってから、CD-R/RWディスクなどにバックアップデータを移動してください。**

ご購入時の状態

ハードディスクの領域
※システム回復のために、Windows RE領域として、ハードディスクの3GBを使用しています。

Cドライブ	Dドライブ	NEC Recovery System 再セットアップ用データ

Cドライブのサイズを変更できる

再セットアップ後の状態

ハードディスクの領域
※システム回復のために、Windows RE領域として、ハードディスクの3GBを使用しています。

Cドライブ ご購入時と同じ内容	Dドライブ	NEC Recovery System 再セットアップ用データ

1 55ページの「1.必要なものを準備する」から「7.システムを再セットアップする」の手順1～4までの操作をおこなう

2 「C ドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」をクリック

3 「C ドライブの領域を指定します」の画面が表示されたら、C ドライブの領域の大きさを指定して「実行」をクリック

以降の操作は、画面の表示内容をよく読みながら進めてください。

再セットアップ終了後の、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インターネット接続の再設定などについては、「8.Windowsの設定をする」(p.58)以降の説明を参考にしてください。

再セットアップディスクを作成する

ここでは、再セットアップディスクの作成手順を説明します。

再セットアップディスクとは

LaVie JのDVD/CDドライブ非搭載モデルの場合、再セットアップディスクを作成するには別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。
NEC Directでご購入されたかたで、ご購入時にDVD/CDドライブを選択されなかった場合も、別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。

このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」(NEC Recovery System)に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップをおこなうしくみになっています。
通常は、「再セットアップする(Cドライブのみ)」(p.53)をご覧になり、この方法で再セットアップしてください。

そのほかに、ここで作成する「再セットアップディスク」を使った再セットアップ方法が利用できます。

●再セットアップディスクを作成して再セットアップする場合の一例

再セットアップディスクを作成する

このパソコンに入っている「再セットアップディスク作成ツール」を使って、再セットアップディスクを作成します。

- 再セットアップディスクは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。
- 「再セットアップ領域」(NEC Recovery System)に保存されている再セットアップ用データが削除されている場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップディスク作成ツール」をクリックすると、メッセージが表示され、再セットアップディスクを作成できません。
  再セットアップ用データは次のような場合に削除されます。
  - 再セットアップディスクを使用して「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」をおこなった場合
  - 手動で再セットアップ領域を削除、または再セットアップ用データを削除した場合
- LaVie JのDVD/CDドライブ非搭載モデルの場合、再セットアップディスクを作成するには別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。
  NEC Directでご購入されたかたで、ご購入時にDVD/CDドライブを選択されなかった場合も、別売のDVDスーパーマルチドライブ「PC-AC-DU003C」が必要です。

未使用のDVD-R/DVD+Rディスクまたは未使用のCD-Rディスクを準備する

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。71ページの手順2で画面に表示される枚数を確認してください。作成には、CD1枚につき最大約30分、DVD1枚につき最大約100分かかります。

- 必ず次の容量のディスクを用意してください。
  CD-Rディスクの場合:700Mバイトまたは650Mバイトのもの
  DVD-R/+Rディスクの場合:4.7Gバイトのもの
  DVD-R/+R(2層)ディスクの場合:8.5Gバイトのもの
- DVD-R/+Rディスク、またはDVD-R/+R(2層)ディスクを使用する場合、1枚目以外は同じ種類のディスクを用意してください。
- 次のディスクは使用できません。
  CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、BD-R、BD-RE

・作成済みの再セットアップディスクも販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。
URL： http://nx-media.ssnet.co.jp/

Easy Media Creatorがインストールされていることを確認する

データ書き込みには「Easy Media Creator」というソフトが必要です。このパソコンにあらかじめインストールされていますが、削除してしまっているときは、追加しておいてください。ソフトを追加する方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフトの追加と削除」をご覧ください。

作成の手順を始める前に

ほかのソフトが起動していると、ディスクの書き込み中にエラーが発生することがあります。作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

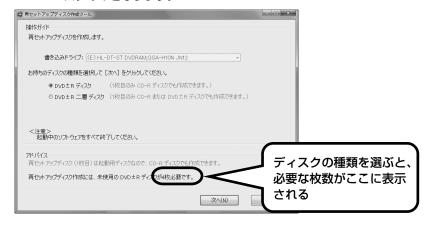
・**スクリーンセーバーが起動しないようにする**
次の手順で設定を変更します。
1.「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする
2.「デスクトップのカスタマイズ」をクリックする
3.「スクリーンセーバーの変更」をクリックする
4.「スクリーンセーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする
5.「コントロールパネル」のをクリックする

・**起動中のソフトをすべて終了する**
終了方法は、それぞれのソフトのヘルプなどをご覧ください。

・**常駐プログラム（ウイルス対策ソフトなど）をすべて終了する**
終了方法は、それぞれのソフトのヘルプなどをご覧ください。

・**テレビ番組の録画予約をしている場合は予約を取り消す**
予約を取り消す方法については、『テレビを楽しむ本』または『AirTVガイド』をご覧ください。

ディスクの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、ログオフ、ユーザーの切り換え、ロック等の操作をしないでください。

作成の手順

手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「続行」または「許可」をクリックしてください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップディスク作成ツール」をクリック

2 次の画面が表示されたら、ディスクの種類を選び、必要なディスクの枚数を確認して、「次へ」をクリック

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。

- DVD-R/+Rディスクを選んだ場合でも、1枚目はCD-Rディスクで作成できます。
- DVD-R/+R（2層）ディスクを選んだ場合でも、1枚目はCD-RディスクまたはDVD-R/+Rディスクで作成できます。
- マルチプレードライブモデルの場合は画面の表示が異なり、CD-Rディスクのみとなります。

3 次の画面が表示されたら、「次へ」をクリック

一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で「作成開始ディスク」を選ぶと、途中から作成するように指定することもできます。

- **「書き込み速度」は、通常は「最速」を選んでください。DVD/CD ドライブと用意したディスクの組み合わせで使用可能な最高速度で書き込みます。**
- **書き込みに失敗した場合は、「書き込み速度」を「中速」または「低速」にして、再度作成してください。**

4 用意したディスクをセットする

アクセスランプが消えるまで待ってください。

5 「作成開始」をクリック

１枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。
書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、１枚目のディスクが作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

6 「OK」をクリック

7 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるようにラベル面に記入する

続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込みが終わるまで、同じ操作を繰り返します。
「すべて作成しました」と表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

作成した再セットアップディスクは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

再セットアップディスクを使って再セットアップする

再セットアップディスクを使ってできることを説明します。

再セットアップディスクでできること

目的に応じて、次の再セットアップと、ハードディスクのデータ消去をおこなうことができます。

C ドライブのみ再セットアップ

C ドライブの領域のみ再セットアップをおこない、D ドライブの内容は再セットアップをおこなう前の状態のまま残します。「再セットアップする（C ドライブのみ)」（p.53）で説明している内容と同じです。

ハードディスクの状態をご購入時から変更した場合（ダイナミックディスクなど)、この方法での再セットアップはできません。

C ドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

C ドライブの領域サイズを30Gバイトから1Gバイト単位で設定できます。C ドライブの最大の領域サイズは、ハードディスク全体のサイズになります。
D ドライブを含め、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。なお、2台のハードディスクが搭載されたモデル（RAIDモデルを除く）の場合、E ドライブの内容は変わりありません。

- **この方法で再セットアップすると、ご購入時にNEC Recovery Systemに入っていた再セットアップ用データが失われます。
作成した再セットアップディスクを紛失・破損しないように、大切に保管してください。**
- **再セットアップを始める前に、CD-R/RW ディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。**
- **Cドライブの領域を最大に設定して再セットアップをおこなうと、Dドライブのない構成になります。**
- **再セットアップ前にC ドライブとD ドライブで構成されていたハードディスクはC ドライブのみになります。また、2台のハードディスクが搭載されたモデル（RAIDモデルを除く）の場合、E ドライブだったハードディスクはD ドライブになります。**
- **Windows が起動しないなどの理由で、「バックアップレンジャー」でD ドライブにバックアップデータを作成した場合、一度C ドライブのみ再セットアップをおこなってから、CD-R/RW ディスクなどにバックアップデータを移動してください。**

ハードディスクをご購入時の状態に戻して再セットアップ

C ドライブをご購入時の状態に復元して再セットアップをおこないます。再セットアップディスクの内容をハードディスクにコピーして、ハードディスクから再セットアップできるようにします。そのため、この方法での再セットアップには約３時間かかります。C ドライブの領域を自由に作成して再セットアップした後で、ハードディスクの領域をご購入時の状態に戻したいときに利用します。
ただし、２台のハードディスクが搭載されたモデル（RAID モデルを除く）の場合、E ドライブの内容は、この方法で再セットアップしても変わりません。

- **この方法で再セットアップすると、それまでのハードディスクの内容は C ドライブ、D ドライブともにすべて失われます。**
- **再セットアップを始める前に、CD-R/RW ディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。**
- **Windows が起動しないなどの理由で、「バックアップレンジャー」で D ドライブにバックアップデータを作成した場合、一度C ドライブのみ再セットアップをおこなってから、CD-R/RW ディスクなどにバックアップデータを移動してください。**

RAID 構成を変更する（RAID モデルのみ）

RAID構成を変更します。RAID構成を変更するとハードディスクに保存されていたデータはすべて消去されてしまいます。必要なデータはあらかじめCD-R/RW ディスクなどにバックアップデータを作成しておいてください。

ハードディスクのデータ消去

このパソコンのハードディスクのデータ消去をおこないます。ハードディスクに一度記録されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。このメニューを選択すると、Windows Vista 標準のハードディスクのフォーマット機能では消去できないハードディスク上のデータを消去し、復元ツールで復元されにくくします。このパソコンを譲渡や廃棄する場合にご利用ください。
消去にかかる時間は、ご利用のモデルによって異なります。
また、ハードディスクのデータ消去方式は次の２つの方式があります。

- **かんたんモード（1 回消去）**
  ハードディスク全体を「00」のデータで 1 回上書きします。復元ソフトによるデータの復元ができなくなります。

・しっかりモード（3 回消去）

米国国防総省NSA準拠方式により、ハードディスクのデータ消去をおこないます。ランダムデータ 1、ランダムデータ 2、「00」のデータの順に 3 回書き込みをおこないます。3 回消去をおこなうことにより、より完全に消去できます。ただし、3 回書き込みをおこなうため、かんたんモードの 3 倍の時間がかかります。

この方法でのハードディスクのデータ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。データの復元が完全にできないことの証明が必要な場合は、NECフィールディング株式会社に有償のデータ消去を依頼してください。

NEC フィールディングホームページ URL： http://www.fielding.co.jp/

再セットアップディスクを使った再セットアップ手順

・再セットアップを始めたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで操作してください。やむをえず中断したときは、最初から操作をやりなおしてください。

・LaVie J の DVD/CD ドライブ非搭載モデルの場合、再セットアップを始める前に外付け DVD/CD ドライブを取り付けてください。

1 **作成した再セットアップディスクを用意する**

2 **「再セットアップする(C ドライブのみ)」(p.53) を読み、「1. 必要なものを準備する」から「6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」までの作業をおこなう**

3 **パソコン本体の電源を入れる**

VALUESTAR W、VALUESTAR S の場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

4 **電源ランプが点灯したら、すぐに再セットアップディスク(1 枚目)をセットする**

5 **「Windows Vista 再セットアップ」の画面が表示されたら、「再セットアップ」をクリック**

ディスクを交換するように指示が表示されたら、指示にしたがって再セットアップディスクを順番にセットしてください。

・「Windows Vista 再セットアップ」の画面が表示されずに、パソコンが通常のように起動してしまったときは、再セットアップディスクをセットしたまま、パソコンを再起動してください。

・ここでバックアップを取りたい場合は「バックアップレンジャー」を選んでください。

6 **目的の再セットアップのボタンをクリック**

7 **以降は、画面の指示にしたがって操作する**

再セットアップが始まったら、画面に指示が表示されるまで、キーボードやパソコン本体の電源スイッチに触れないでください。
ディスクを交換するように指示が表示されたら、指示にしたがって再セットアップディスクを順番にセットしてください。

ハードディスクのフォーマットまたは再セットアップがおこなわれている間は、画面に指示が表示されないかぎり、ディスクを取り出したり、電源スイッチに触れたりしないでください。

「パソコンを再起動します」の画面が表示されたら、ディスクを取り出し、「再起動」をクリックしてください。パソコンが再起動して「Windowsのセットアップ」の画面が表示されます。

- **この画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常におこなわれていません。最初からやりなおしてください。**
- **「RAID構成を変更する」を選んでRAID構成を変更した場合は、画面の指示にしたがって再セットアップディスクの1枚目をDVD/CDドライブにセットしてから「再起動」をクリックしてください。その後「Windows Vista再セットアップ」の画面で「再セットアップ」をクリックし、「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」または「ハードディスクの領域をご購入時の状態に戻して再セットアップ」を選択してください。**

8 **「8.Windowsの設定をする」(p.58)以降の説明を参考に、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インターネット接続の再設定などをする**

「13.バックアップを取ったデータを復元する」の操作まで終わったら、再セットアップの作業は完了です。

Windowsを起動できないときにデータのバックアップを取る

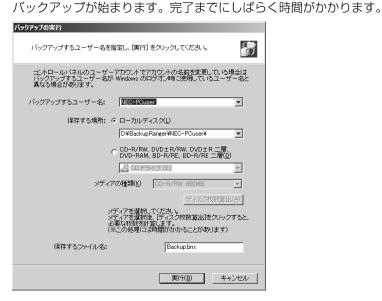
Windows が正常に起動しないときでも、「バックアップレンジャー」でデータのバックアップを取ることができます。

バックアップレンジャーでできること

通常、データのバックアップは再セットアップをおこなう前に取ります。しかし、障害などが原因でWindowsを起動できない場合があります。その場合は、「バックアップレンジャー」でバックアップを取ってください。

- **バックアップレンジャーでは、インターネット設定のバックアップを取ることはできません。**
- **Windows Vista Ultimate モデルで、BitLocker をオンにして C ドライブを暗号化している場合、バックアップレンジャーでバックアップを取ることはできません。**

バックアップレンジャーを使ったバックアップ手順

次の手順で操作してください。

1 パソコン本体の電源を入れる

VALUESTAR W、VALUESTAR Sの場合は、キーボードの電源スイッチで電源を入れてください。

2 NEC のロゴマークが表示されたら、【F11】を何度か押す

3 「Windows Vista再セットアップ」の画面が表示されたら、「バックアップレンジャー」をクリック

「Windows Vista 再セットアップ」の画面が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったり、ほかのエラーを示す画面が表示されたときは、いったん電源を切り、手順1からやりなおしてください。

4 「バックアップレンジャー」の画面が表示されたら、「バックアップするアプリケーション」の「すべて選択」に☑が付いていることを確認して、「開始」をクリック

バックアップが取れるのは、この画面で☑がついているデータだけです。この画面で、「新規登録」をクリックすると、ほかのデータを登録できます。

5 **「バックアップの実行」が表示されたら、バックアップするユーザーを選び、どこにバックアップを取るかを選んで「実行」をクリック**

バックアップが始まります。完了までにしばらく時間がかかります。

初期状態では、パソコンのハードディスク内にあるＤドライブという場所にデータの控えが作成されるようになっています。再セットアップの際にＣドライブの領域を変更する場合には、D ドライブのデータも消えてしまうため、CD-R/RW、DVD-R/RW、DVD+R/RW などのディスクにデータのバックアップを取る必要があります。バックアップ先を変更するには、「バックアップの実行」の画面でバックアップ先の場所を指定します。

6 **「データのバックアップが完了しました。」と表示されたら、「閉じる」をクリック**

7 **複数のユーザーを設定している場合は、手順４～６を繰り返し、完了したら画面右上の × をクリック**

8 「バックアップレンジャーが終了しました」と表示されたら、「戻る」をクリック

「Windows Vista再セットアップ」の最初の画面に戻ります。「再セットアップ」をクリックして再セットアップをおこなってください。

- **Dドライブにバックアップを取った後は、Cドライブのみ再セットアップをおこなってください。そのほかの方法で再セットアップをおこなうと、Dドライブに作成したバックアップデータが消去されてしまう可能性があります。**
- **Cドライブのみ再セットアップする手順について詳しくは、「再セットアップする（Cドライブのみ）」（p.53）をご覧ください。**

付　録

ソフトのサポート窓口一覧

ソフトの製造元各社のサポート窓口一覧です。
下記のソフトについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。
添付されているソフトは、モデルにより異なります。

■ **年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。**

■ **お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。**

NECのパソコンやソフトウェア、周辺機器については、「サポートナビゲーター」-「解決する」-「NECのサポート・サービス」をご覧ください。

ソフト名	サポート窓口
Office Personal 2007(Office 2007モデル) ・Word 2007(Office 2007モデル) ・Excel 2007(Office 2007モデル) ・Outlook 2007(Office 2007モデル) ・PowerPoint 2007(Office Personal 2007 with PowerPoint 2007モデル) ・Office ナビ 2007(Office 2007モデル)	無償サポート - 2007 Office System ・セットアップ、インストールについて 月～金曜日 午前9時30分～午前12時、午後1時～午後7時 土曜日・日曜日 午前10時～午後5時 指定休業日、年末年始、祝祭日除く 東京：03-5354-4500(有料) 大阪：06-6347-4400(有料) インターネットでのお問い合わせは URL：http://support.microsoft.com/select/?target=assistance ・基本操作について 月～金曜日 午前9時30分～午前12時、午後1時～午後7時 土曜日 午前10時～午後5時 指定休業日、年末年始、祝祭日除く 東京：03-5354-4500(有料) 大阪：06-6347-4400(有料) インターネットでのお問い合わせは URL：http://support.microsoft.com/select/?target=assistance 4件のご質問(4インシデント)まで無償 ご利用手順 1.電話をおかけいただく前に、氏名、電話番号、プロダクトIDをご用意ください。 2.お問い合わせ窓口の電話番号にお電話をください。 3.プロダクトIDを確認の上、サポートを開始いたします。 プロダクトIDは、パッケージに同梱の「無償サポート用 プロダクトIDのご案内」(ピンク色の紙)でご確認ください。 ・障害をお持ちのお客様専用 URL：http://www.microsoft.com/japan/enable/products/supportinfo.asp
Adobe® Reader®	ホームページ上でサポート情報を公開しています。 URL：http://www.adobe.com/jp/support/products/adobereader.html
BIGLOBEで光ブロードバンド Ver2.50	BIGLOBEカスタマーサポートインフォメーションデスク 詳しいサービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ[総合受付] Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル) ＊携帯電話、PHS、CATV電話のかたはこちらへ：03-3947-0962 ＊電話番号は、おかけ間違いのないようお願いします。 9:00～21:00 365日受付 URL：http://support.biglobe.ne.jp/
OCNスタートパック for Windows Ver5.0N	カスタマーズフロント ・OCN申し込みに関するお問い合わせ Tel：0120-506506 午前9時～午後9時(年末年始を除く) URL：http://www.ocn.ne.jp/ E-mail：mail-506506@ntt.com ・故障受付 Tel：0120-047540 24時間受付 URL：http://www.ocn.ne.jp/ E-mail：trouble@ocn.ad.jp

ソフト名	サポート窓口
ODNオンラインサインアップソフトウェア	ソフトバンクテレコム株式会社 ODNサポートセンター 〒805-8790 福岡県北九州市八幡東区東田1-5-6 北九州テレコムセンター ・ADSLコース/光コース サービス案内：0088-222-375 接続サポート：0088-228-325 年中無休、24時間自動音声受付 URL：http://www.odn.ne.jp/support/index.html E-mail：info-adsl@odn.ad.jp サービス案内：9:00～18:00はオペレータによるご案内も選択できます。 接続サポート：9:00～21:00はオペレータによるご案内も選択できます。 ・ダイヤルアップコース サービス案内：0088-86 接続サポート：0088-85 年中無休、24時間自動音声受付 URL：http://www.odn.ne.jp/support/index.html E-mail：odn-support@odn.ad.jp 9:00～18:00はオペレータによるご案内も選択できます。
So-netのご紹介	So-netインフォメーションデスク ご入会方法、サービス内容などの総合窓口 〒140-0001 東京都品川区北品川4丁目7-35 御殿山ガーデン Tel：0570-00-1414 Fax：03-3446-7557 9:00～21:00（年中無休） URL：http://www.so-net.ne.jp/support/ E-mail：info@so-net.ne.jp
Yahoo! BBオンラインサインアップ	Yahoo! BB カスタマーサービス Yahoo! BBへのご入会前のお問い合わせ E-mail：ybb-info@mail.yahoo.co.jp
かるがるネット	かるがるネットサポートセンター 〒105-0021 東京都港区東新橋2-16-1 ルーシスビル4F Tel：03-5777-0670 Fax：03-5777-0665 月～金（祝祭日を除く）9:30～18:30 URL：http://www.karugaru.net E-mail：info@karugaru.net
f(x)デジタルチャート Ver2.0	エフエックスコーポレーション（株）マーケティング部 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目12-9 f(x)デジタルチャートに関する各種質問対応 Tel：03-5777-1839 Fax：03-3437-2206 月～金曜日　午前9時～午後5時 URL：http://www.digitalchart.jp/ E-mail：dcsupport@fxc.co.jp
FlipViewer 3.8	FlipViewerサポート FlipViewer動作全般 月～金曜日　午前10時～午後5時（祝祭日除く） URL：http://www.ebooksystems.co.jp/support/index.php E-mail：fv-support@ebooksystems.co.jp

ソフト名	サポート窓口
ウイルスバスター	ウイルスバスターサービスセンター 9:30～17:30(土日、祝祭日含む) 0570-0196-10 90日版に関するお問い合わせ窓口 平日9:00～12:00　13:00～18:00(年末年始を除く) Tel：03-5334-3650 URL：http://www.trendmicro.co.jp
筆王 for NEC	アイフォー　バンドルソフトサポート 操作方法のご説明 〒163-1111 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー11F Tel：03-5339-3993 ※サポート期限あり 平日 10:00～17:00 土日祝祭日・夏期・年末年始・休業日はお休み URL：http://www.fudeoh.com/ 04年9月モデル以降にのみ対応
筆ぐるめ Ver.14	富士ソフト株式会社　インフォメーションセンター 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2－19－7 月曜～金曜　9:30～12:00、13:00～17:00(祝祭日、および休業日を除く) ただし、11/1～12/30の間は無休サポート(受付時間：9:30～17:00 12/30のみ12:00まで) Tel：03-5600-2551 Fax：03-3634-1322 URL：http://www.fsi.co.jp/fgw/ E-mail：users@fsi.co.jp
BeatJam 2007 for NEC PCOMG113NBG	ジャストシステムサポートセンター 〒771-0189 徳島県徳島市川内町ブレインズパーク Tel：東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時(特別休業日を除く) 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時(特別休業日を除く) URL:http://support.justsystem.co.jp/ お問い合わせの際には、お客様のUserIDおよび製品のシリアルナンバーが必要です。 対象は以下の3つのアプリケーションです。 ・BeatJam(MP3エンコーダを含む) ・BeatJam Music Server ・BeatJam Network Player
BeatJam Windows Media Center パック	ジャストシステムサポートセンター 〒771-0189 徳島県徳島市川内町ブレインズパーク Tel：東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時(特別休業日を除く) 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時(特別休業日を除く) URL:http://support.justsystem.co.jp/ お問い合わせの際には、お客様のUserIDおよび製品のシリアルナンバーが必要です。 対象は以下の2つのアプリケーションです。 ・Music Store Browser for Windows Media Center ・BeatJam Player for Windows Media Center
DVD-MovieAlbumSE 4.1	ナショナル・パナソニック　お客様ご相談センター Tel：0120-878-365 FAX：0120-878-236 毎日　午前9時～午後8時 URL：http://panasonic.jp/support/software/

ソフト名	サポート窓口
DVD MovieWriter® for NEC Ver.5	製品のサポートを受けられる際には、シリアルナンバーまたは製品番号が必要になります。あらかじめご準備ください(DVD MovieWriter for NECの「ユーザーマニュアル」に記載してあります)。 また、電話による問い合わせは、新製品発売時期や時間帯などによってつながりにくくなります。その際には、ユーリードシステムズ株式会社のホームページよりサポートページをご覧ください。サポートページ内にある「Q&A検索」で解決できない場合には、いずれかのページにある「お問い合わせフォーム」をご利用の上、お問い合わせください。 ユーリードシステムズ株式会社 〒220-6212 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC 12階 TEL：045-226-1966 FAX：045-226-0181 月曜日から金曜日(土・日、祝日、年末年始を除く) 10時～12時、13時～17時 URL：http://www.ulead.co.jp/support/
i-フィルター 4	デジタルアーツ株式会社 サポートセンター 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー15F 製品に関する質問 Tel：03-3580-5678　FAX：03-3580-3031 月～金曜日　午前10時～午後6時(年末年始を除く) 土・日・祝祭日　午前10時～午後8時(年末年始を除く) URL：http://www.daj.jp/contact/index.htm E-mail：p-support@daj.co.jp
SD-Jukebox Ver.6.5 Standard Edition BD-MovieAlbum 1.0	Panasonic ソフトウェアサポート窓口 Tel：0120-853-334 毎日 午前9時～午後8時 URL：http://panasonic.jp/support/software/
JWord プラグイン	JWord株式会社　JWordサポートチーム URL：http://www.jword.jp/help/ E-mail：support@jword.jp
Easy Media Creator Total Restore	ロキシオサポートセンター Tel：03-5441-7460 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(祝祭日、年末年始などの休日を除く) URL：http://www.roxio.jp/support/ E-mail：上記サポートページより、問い合わせフォームにて
InterVideo® WinDVD® for NEC InterVideo WinDVD BD™ for NEC	インタービデオジャパンテクニカルサポート 〒220-6212 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC 12階 Tel：045-226-3899(電話料金有料、サポート自体無償) Fax：045-226-3895 月～金曜日　午前9時30分～12時 午後1時30分～5時(ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く) URL：http://www.intervideo.co.jp E-mail：techsupp@intervideo.co.jp ・お問い合わせの前に インタービデオジャパンのウェブサイトでは、24時間いつでもご利用いただけるように、よくあるご質問を掲載した「製品別FAQ」ページを用意しています。お問い合わせの前に、必ずご覧ください。また、お使いのコンピュータのモデル名と合わせてご連絡をお願いします。

ソフト名	サポート窓口
駅すぱあと(Windows)	株式会社ヴァル研究所　ユーザーサポートセンター 〒166-8565 東京都杉並区高円寺北2丁目3-17 ・操作方法や機能についてのご質問 Tel:03-5373-3522 Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前9時30分～12時 午後1時～午後5時(ただし祝日を除く) URL:http://ekiworld.net E-mail:support@val.co.jp ・ユーザー登録やバージョンアップについてのご質問 Tel:03-5373-3521 Fax:03-5373-3523 月～金曜日　午前9時30分～12時 午後1時～5時(ただし祝日を除く) URL:http://ekiworld.net E-mail:support@val.co.jp
ATOK 2006 for Windows [電子辞典セット] ラベルマイティ5[セレクト版] ホームページミックス /R.2 FeliCaブラウザエクステンション パーソナルシェルター for NEC PC101NBG SFCard Viewer スクリーンセーバーロック2 for NEC PC102NBG シンプルログオン for NEC PC102NBG かんたん登録2 for NEC PC102NBG かざしてナビ for NEC PC102NBG FeliCaポート自己診断	ジャストシステムサポートセンター 〒771-0189 徳島県徳島市川内町ブレインズパーク 東京：03-5412-3980 大阪：06-6886-7160 平日 10:00～19:00(特別休業日を除く) 土・日・祝日 10:00～17:00(特別休業日を除く) URL:http://support.justsystem.co.jp/ お問い合わせの際には、お客様のUser IDおよび製品のシリアルナンバーが必要です。
携帯マスターNX for NEC	●技術的なお問い合わせ 株式会社ジャングル ユーザーサポートセンター 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル14F Tel：0570-055-001(ナビダイヤル) 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(休業時、夏休み、祝祭日、年末年始を除く) URL：http://www.junglejapan.com/support/km_nec.html ・有効期間：最初にサポートをお受けになった日付から起算して90日間 ・サポート範囲：製品のご利用の説明、疑問点にお答えするサービスとさせていただきます。 以下の場合には、お問い合わせに対してのご回答ができませんので、あらかじめご了承ください。 a)本製品で保証している動作環境外でのお問い合わせ b)本製品ではないもの(ハードウェア・他社製品)に関するお問い合わせ c)サポート時間外のサポートおよび、お電話・オンライン以外の方法でのサポートのご依頼 ・ユーザーサポートをお受けになる際に お問い合わせの際は、質問要点を整理していただいた上で、ご連絡いただきますようお願いいたします。一度のお問い合わせにつき、10分以内の所要時間が目安です。ご協力のほど、お願いいたします。
ストレッチアイ Hyper LE	株式会社ソフタシア ソフタシア サポート係 Tel：03-6240-7215 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(祝休日を除く)
てきぱき家計簿マム5(フェリカ対応)	テクニカルソフト株式会社 サポートセンター 〒701-0145 岡山県岡山市今保668-3 Tel：050-3085-3410 Fax：050-3033-5041 月～金曜日 午前10時～午後5時(休業日を除く) URL：http://www.softnet.co.jp/support/ E-mail：support@softnet.co.jp

ソフト名	サポート窓口
大相撲タイピングソフト はっけよい！打ノ花 3Dゴルフ 大富豪 Plus5 100万人のための囲碁 100万人のための麻雀 100万人のための金沢将棋レベル100	株式会社アンバランス 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目3番地5 冨山房ビル4階 Tel：03-5283-3625 Fax：03-5283-3665 月～金曜日　午後1時～午後6時　土日祝祭日休業 URL：http://www.unbalance.co.jp/support/index.html E-mail：support@unbalance.co.jp
reserMail	・reserMailに関するお問い合わせ ADCテクノロジー株式会社 support@epoint.co.jp ・TVnano／番組サーチ（ｉモード）、TVnano／番組サーチ（Yahoo!ケータイ）、TVnano／番組サーチ（EZweb）、および番組表に関するお問い合わせ 株式会社ナノ・メディア info@irate.co.jp
らくらく無線スタート™ EX	NECアクセステクニカ(株) Atermインフォメーションセンター Tel:050-5540-5677　（IP電話サービス利用） ※上記電話番号はIP電話サービスを利用しており試験的に運用しています。 IP電話サービスの運用状況によってはつながらない場合があります。 どの電話からお掛けいただいても電話料金が発生します。 電話料金につきましてはご契約の電話事業者へお問い合せください。 ※上記の電話番号をご利用いただけないお客様は、下記番号をご利用ください。 （携帯電話からもご利用いただけます） ナビダイヤル ：0570-050611 一般固定電話 ：04-7185-4761 月～金曜日 午前9時～午後6時 土曜日 午前9時～午後5時 日曜日 午前10時～午後5時 祝日、年末年始、指定休業日を除く ※土日はお問い合わせが集中するため、電話がつながりにくい場合があります。 URL:http://121ware.com/aterm/
セキュアブレイン フィッシュウォール	株式会社セキュアブレイン　テクニカルサポートセンター 〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目6-7　麹町RKビル4階 Tel：0120-988-131 Fax：03-3234-3002 10:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（土、日、祝日を除く） URL：http://www.securebrain.co.jp/support/index.html E-mail：tech_support@securebrain.co.jp

ソフト名	サポート窓口
Corel® Paint Shop Pro® X Corel® Photo Album™ 6	コーレル株式会社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル8F ・テクニカルサポート Tel：0570-003-002 月～金曜日10:00～17:00(祝日・年末年始を除く) URL：http://www.corel.jp/support (メールでのお問い合わせはホームページから) 登録ユーザーはご購入後90日は無償電話サポートとなります。 最新バージョンより2バージョン前までのサポートとなります。 ・購入前の購入に関するサポート Tel：03-5977-3793 月～金曜日10:00～17:00(祝日・年末年始を除く) URL：http://www.corel.jp/support (メールでのお問い合わせはホームページから) ・アディショナル サポート 月～金曜日12:00～17:00(祝日・年末年始を除く) URL：http://www.corel.jp/support/add_support.html 申し込みをおこなったかたのみに電話番号を公開しています。詳しくはホームページを参照してください。
時事通信社・医学・健康コンテンツ・家庭の医学・ 血液サラサラ健康事典	株式会社 時事通信出版局 デジタルコンテンツお問い合わせ担当 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル1階 Tel：03-3591-8690 月～金曜日 10時～17時 E-mail：igaku@book.jiji.com
DocuWorks Viewer Light 6.2 日本語版	●商品に関するカタログ請求や一般的なご質問、富士ゼロックス株式会社に対するご意見ご要望 富士ゼロックス株式会社　お客様相談センター Tel：0120-27-4100 Fax：0120-05-5035 月～金曜日 午前9時～午前12時、午後1時～午後5時 指定休業日、祝祭日除く URL：http://www.fujixerox.co.jp URL：https://www.fujixerox.co.jp/support/cic/form.html ・本ソフトウェアの使用方法に関するお問い合わせへの回答など、サポートについては一切行ないませんのでご了承ください。
EdyViewer 2.0.1.6	Edy救急ダイヤル 0570-081-999 （有料ナビダイヤル） 平日 9:30～19:00 土、日、祝祭日 10:00～18:00 休業日 ビル法定点検日
eLIO D-URL	株式会社ソニーファイナンスインターナショナル カードセンター 〒010-1633 秋田県秋田市新屋鳥木町1-172 BPOセンター内 9：30～17：30(年末年始除く) Tel:0570-00-4156、018-888-9824(有料) E-mail:info@sonyfinance-card.com
脳力トレーナー ジーニアス14日集中コース　TOEIC® TEST470点	お客様サポートセンター 〒154-0011　東京都世田谷区上馬2-14-1横溝ビルディング Tel：03-5433-7253(通話料はお客様負担) Fax：03-5486-3061 月～金曜日　午前10時～午後5時30分(祝祭日、サポートセンター休業日を除く) URL：http://www.icholon.co.jp/ E-mail：u-support@icholon.co.jp 原則として、ユーザー登録をされた方
StationMobile for NEC	ピクセラ ユーザーサポートセンター Tel：06-6633-2990　Fax：06-6633-2992 月～金曜日　午前10時～午後1時 午後2時～5時(年末年始、土日祝、指定休日は除く) URL：http://www.pixela.co.jp/support/index.html

ソフト名	サポート窓口
スタンバイ レスキュー Lite	(株)ネットジャパン サポート&サービス グループ 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番 アセンド神田紺屋町ビル 3F Tel：03-5256-0860 Fax：03-5256-0867 月～金曜日 午前10時～12時、午後1時～5時(休日、祝日を除く) URL：http://www.netjapan.co.jp E-mail：srl-support@netjapan.co.jp 事前にユーザー登録が必要
BIGLOBEツールバー	BIGLOBEサーチ事務局 E-mail：search@bcs.biglobe.ne.jp
翻訳アダプタⅡCROSSROAD	meshPLUSサポート窓口 URL：http://www.sw.nec.co.jp/meshplus E-mail：meshplus@ased.mt.nec.co.jp お問い合わせの受け付けはE-mailのみとなります。
一太郎ビューア3.0	ジャストシステム　インフォメーションセンター 購入に関するお問い合わせ 東京：03-5412-3939 大阪：06-6886-9300 月～金曜日　10:00～19:00(特別休業日を除く) 土・日・祝日　10:00～17:00(特別休業日を除く) URL：http://www.justsystem.co.jp/if/ ※技術的なお問い合わせは受け付けていません。

■ ここに記載されていないソフトについては、以下へお問い合わせください(オンラインサービスは除きます。それぞれのサポート窓口へお問い合わせください)。

・ まずは「121ware.com」で Q&A 情報を探してください
URL http：//121ware.com/support/

・ 答えが見つからない場合はNEC 121コンタクトセンターへ
フリーコール Tel：0120-977-121※　9：00～19：00（年中無休）

※【使い方相談】のお問い合わせ先については、2007年6月を目処に通話料お客様負担の番号に変更する予定です。また、ご利用の際、ご購入商品のお客様登録が必要になる場合があります。
Tel：03-6670-6000(東京)(通話料お客様負担)

※ 電話番号をよくお確かめになり、おかけください。

※ 電話音声ガイドをご確認になり、「購入後相談 - 使い方相談」の窓口にお問い合わせください。
「使い方相談」には、121ware お客様登録番号またはご登録いただいた電話番号が必要となります。事前にお客様登録をお願いいたします。

121コンタクトセンターに電話する

ここまでの方法を試してだめだったら、121コンタクトセンターに電話をしてください。

電話をする前に、お客様登録と「修理チェックシート」の記入が必要です。それから、上手に利用するには、いくつかのコツがあります。

121
コンタクト
センター

フリーコール **0120-977-121**※

※【使い方相談】のお問い合わせ先については、2007年6月を目処に通話料お客様負担の番号に変更する予定です。また、ご利用の際、ご購入商品のお客様登録が必要になる場合があります。

※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。

受付時間

■使い方相談　9:00～19:00※（年中無休）

※17:00～19:00は、121wareにお客様登録されている方のみのご対応となります。

■購入相談、回収リサイクル受付　9:00～17:00（年中無休）

■故障診断/修理受付、NECパソコン情報FAXサービス　24時間365日

・時間帯によっては電話がつながりづらい場合があります。
・システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

1 事前に質問内容を整理する

このパソコンには「修理チェックシート」がついています。

パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとりできます。

紛失した場合は巻末のものを使ってください。

2 パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

3 マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、ソフトなどのマニュアル（取扱説明書）を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやりとりするために

●おちついて受け答えする

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きします。その後で、問い合わせをお聞きします。おちついて順番にお話しください。

●自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンをはじめたばかり、3年くらいの経験がある、会社で伝票入力ならやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

●トラブルの説明は根気よく、正確に

「修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

●原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っていても、ちょっとした操作の間違いであることが意外に多いものです。落ちついて技術スタッフの指示にしたがってください。

索　引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

修理チェックシート

A欄・故障診断用

修理依頼日　20　　年　　月　　日

ご住所	〒　　－		
フリガナ お名前 （貴社名）		電話番号	ご自宅（　　）　　－ FAX（　　）　　－
部署名/ご担当者名 （法人の場合）		日中の連絡先 （お勤め先・携帯電話等）	

（本体） 製品型番/型名	PC-	製造番号	
（ディスプレイ） 製品型番/型名		製造番号	

症状について

1 どのような症状ですか？（できるだけ詳しくご記入ください）

① 電源は入りますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
② 本体ランプは点灯しますか？	□ はい（　　色）		□ いいえ
③ モニタランプは点灯しますか？	□ いいえ	□ グリーン色	□ オレンジ色
④ ファン（通風）は回転しますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
⑤ 「NEC」ロゴは表示されますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
⑥ Windowsは立ち上がりますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々

2 その症状はいつから発生していますか？　20　　年　　月　　日頃から

3 その症状はどんな操作をしたときに起こりますか？

4 症状の発生頻度を教えてください　□ 常時　□ 一日に数回　□ 週に数回　□ 月に数回　□ 年に数回　□ 不定期的に　□ 過去に発生した

5 お客様が追加してインストールされたソフトウェアがあれば、メーカー名、製品名をご記入ください

6 お客様が増設した周辺機器があれば、製品名をご記入ください
（対象：メモリ・ハードディスク・プリンタ・モデム等）

7 インターネットまたは電子メールに関する故障の場合は使用回線を教えてください
□ アナログ電話回線　□ ISDN　□ ADSL　□ 光回線　□ CATV　□ 社内LAN
□ その他〔　　〕

8 テレビに関する故障の場合はテレビ電波の種類を教えてください
□ 地上波アナログ　□ 地上波デジタル　□ BS　□ CS　□ CATV〔会社名：　　〕

B欄・修理申込用

1 お買い上げ日	20　　年　　月　　日
2 保証書の添付について	□ 無 □ 有〔保証書には販売店印または販売店の発行する領収書(購入日がわかるもの)が必要です〕
3 修理料金見積りについて	□ 見積不要(修理連絡なしに修理してもよい) □ 見積連絡不要　※見積連絡の必要がないので早く修理品を返却できます。 〔　万　千円以下(税込)であれば連絡なしに修理してもよい〕 □ 見積連絡必要
4 お預りする添付品について	□ 無 □ 有 (□ ACアダプター　□ メモリ　□ 電源コード　□ キーボード　□ マウス　□ フロッピー媒体　□ CD媒体　□ 保証書　□ その他（　　）)
5［重要］ハードディスクの ※1 初期化について	□ 同意する □ 同意しない (故障原因がハードディスクまたはソフト障害の場合、ご同意いただけないと修理を行うことができません。そのままお返しすることをご了承ください。ハードディスク故障またはソフト障害のみ初期化。他の部品故障はハードディスクの初期化は行いません。)
6 ハードディスク内のデータのバックアップについて ※1	□ バックアップした □ バックアップしない
7 セットアップメニュー(BIOSメニュー)のスーパバイザパスワードの設定について ※2	□ 設定していない □ 設定しているが修理を出す前に解除した □ 設定しているが「12345」(半角)に変更した □ パスワードを教える。〔スーパバイザパスワード　　〕
8 ログインする際のユーザー名でAdministrator（コンピュータの管理者）権限を持つユーザー名について（セットアップ時の登録ユーザー名） ※2	ユーザー名〔　　〕 パスワードの設定 (□ 設定していない(修理を出す前に解除した) □ 設定しているが「12345」(半角)に変更した □ パスワードを教える。〔パスワード　　〕)

注意事項

※1 修理のためにハードディスクの初期化が必要となる場合があります。初期化によりハードディスク内に記録されているお客様すべてのデータおよびソフトウェアが消去されます。
（パソコン内に登録されたソフトウェアや作成されたデータ、インターネット接続情報、メールアドレスやメール内容、お客様が取り込んだ写真、ホームページお気に入り情報、その他お客様が登録された固有の設定情報など、ハードディスク内の「すべてのドライブ」の「すべてのデータ」が消去されます。）
従いまして、常日頃からこまめにバックアップ(複製)するとともに、修理に出される前には必ずバックアップをお取りいただくようお願いいたします。
また、初期化にご同意いただけない場合、修理をすることができず診断料を請求しそのままお返しすることがあります。

※2 修理に出される前に、必ずパスワードを解除するか「12345」（半角）に変更していただくようお願いいたします。指紋認証システムをご利用のお客様は、あらかじめ認証機能を解除してください。
ご希望により当社でパスワードを解除(有料）する場合は、121コンタクトセンター（フリーコール　0120-977-121）〈故障診断・修理受付〉までお問い合わせください。認証解除等においては再セットアップが必要になる場合があります。

VALUESTAR
LaVie

パソコンの
トラブルを解決する本

初版 **2007年1月**
NEC
853-810601-613-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。